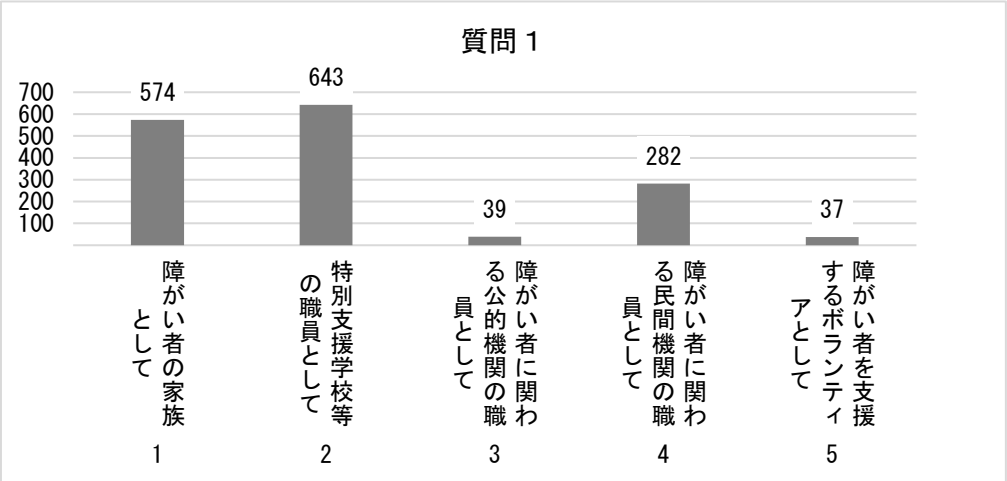
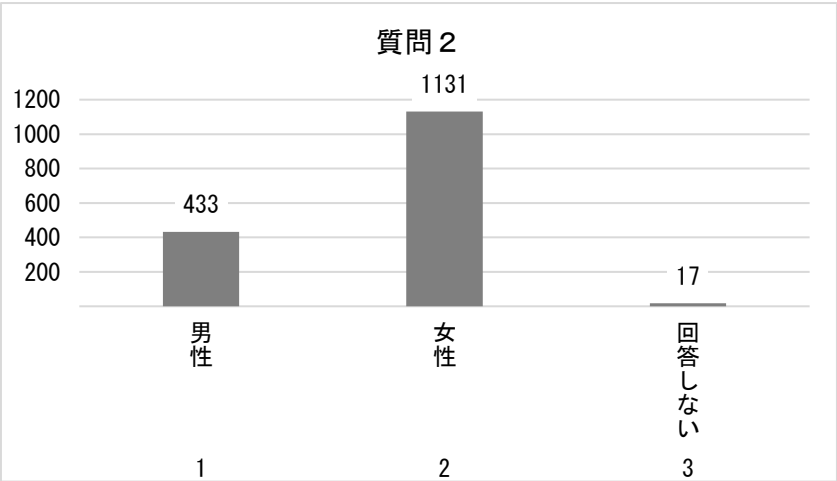
質問１　あなたは、この調査にどのような立場で回答されますか。次の１～５の中から１つ選び、○をつけてください。（複数の該当があっても、回答は１つだけとしてください。）

項　目		回答数	属性別	
1	障がい者の家族として	574	1	家族
2	特別支援学校等の職員として	643	2	職員
3	障がい者に関わる公的機関の職員として	39	3	公的機関
4	障がい者に関わる民間機関の職員として	282	4	民間機関
5	障がい者を支援するボランティアとして	37	5	ボランティア



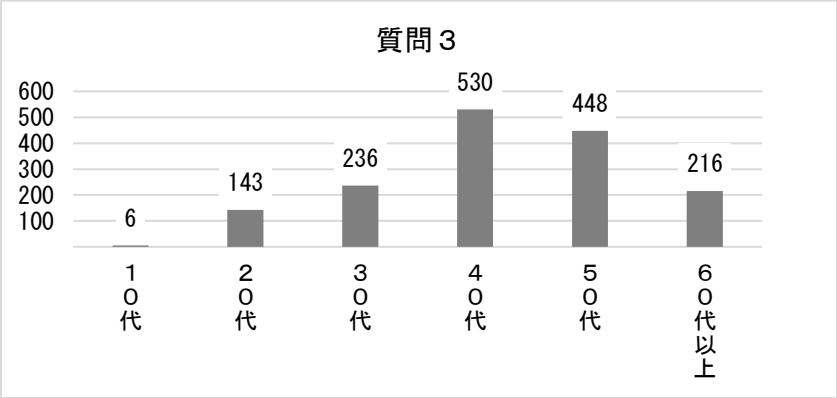
質問２　あなたの性別を次の１～３の中から１つ選び、○をつけてください。

項　目		回答数
1	男性	433
2	女性	1131
3	回答しない	17



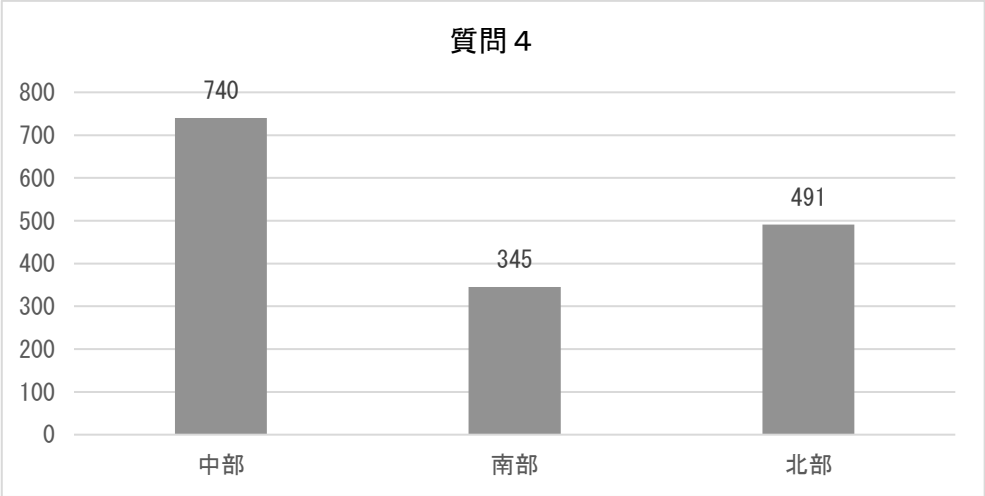
質問３　あなたの年齢を次の１～６の中から１つ選び、○をつけてください。

項　目		回答数
1	１０代	6
2	２０代	143
3	３０代	236
4	４０代	530
5	５０代	448
6	６０代以上	216



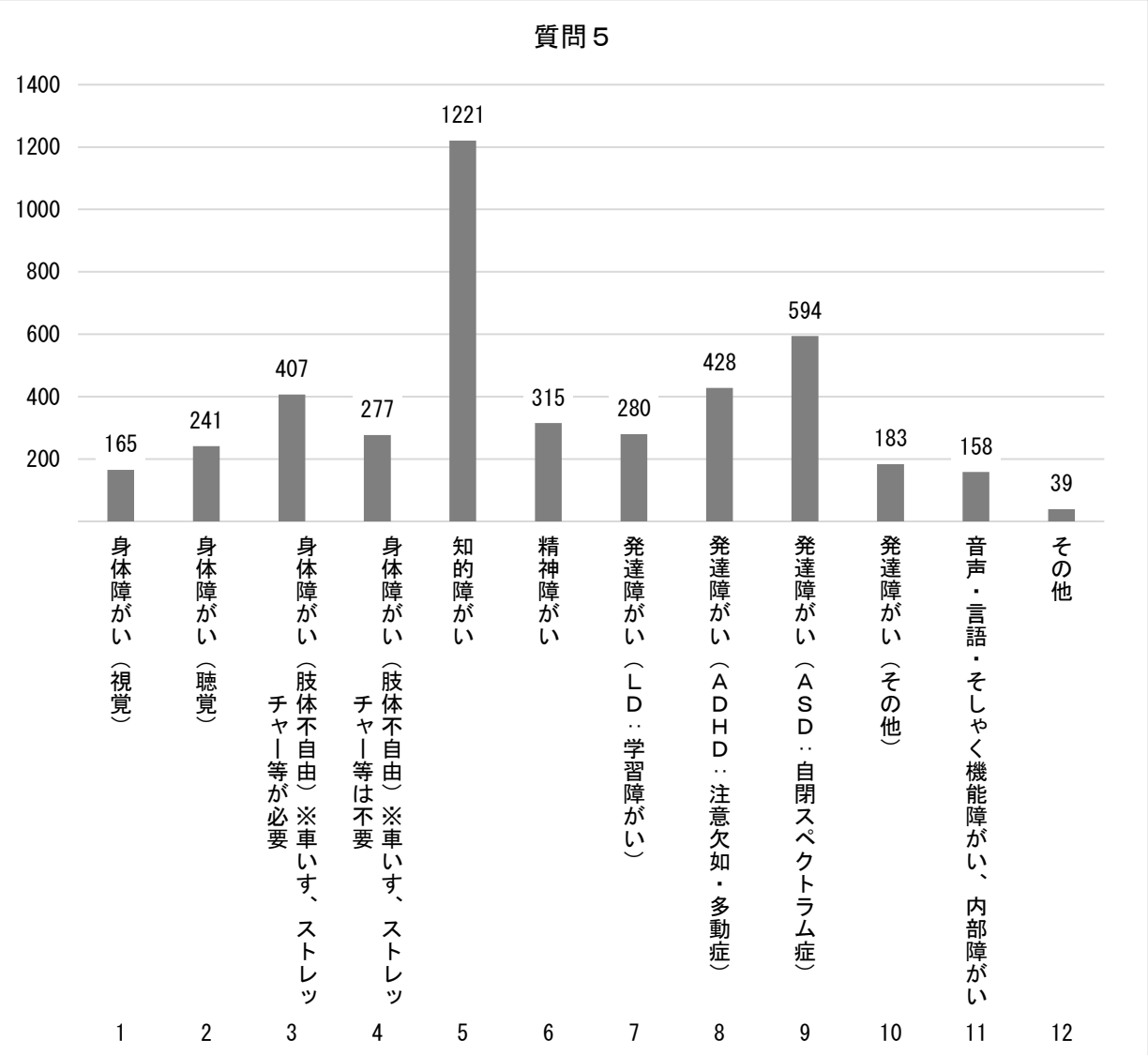
質問４　あなたが住んでいる市町村名を次の１～15から１つ選び、○をつけてください。

項　目			回答数
1	中部	宮崎市	740
2		東諸県郡（国富町、綾町）	
3		日南市	
4		串間市	
5		西都市	
6		児湯郡（高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町）	
7	南部	都城市	345
8		北諸県郡（三股町）	
9		小林市	
10		えびの市	
11		西諸県郡（高原町）	
12	北部	延岡市	491
13		日向市	
14		東臼杵郡（門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町）	
15		西臼杵郡（高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町）	



質問５　あなたが日頃おもに関わっている人の障がいの種類について、次の１～12の中からあてはまるものすべてに〇をつけてください。　※複数回答可

	項　目	回答数
1	身体障がい（視覚）	165
2	身体障がい（聴覚）	241
3	身体障がい（肢体不自由）※車いす、ストレッチャー等が必要	407
4	身体障がい（肢体不自由）※車いす、ストレッチャー等は不要	277
5	知的障がい	1221
6	精神障がい	315
7	発達障がい（ＬＤ：学習障がい）	280
8	発達障がい（ＡＤＨＤ：注意欠如・多動症）	428
9	発達障がい（ＡＳＤ：自閉スペクトラム症）	594
10	発達障がい（その他）	183
11	音声・言語・そしゃく機能障がい、内部障がい	158
12	その他	39

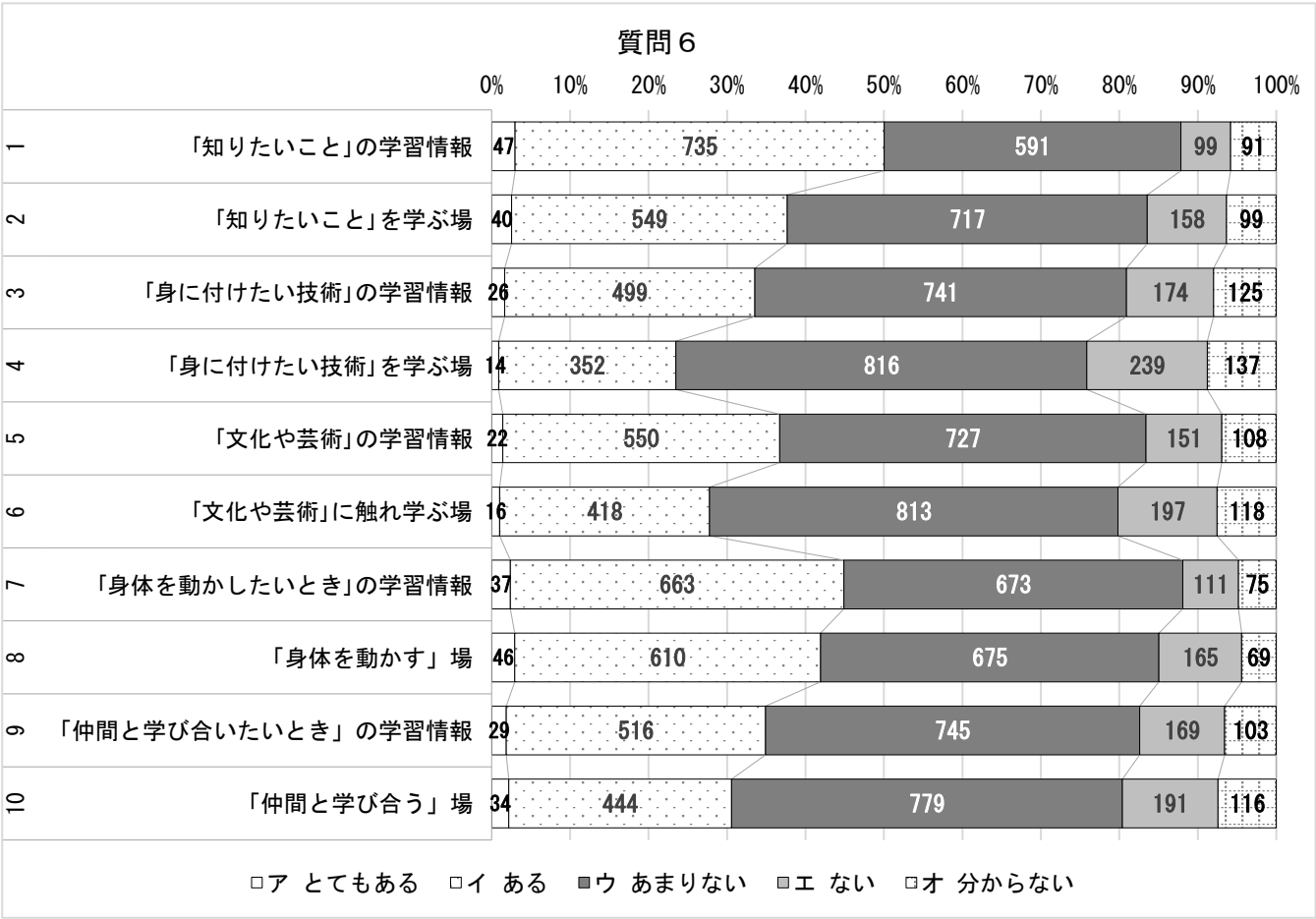


【「その他」に記載のあったのおもな回答】

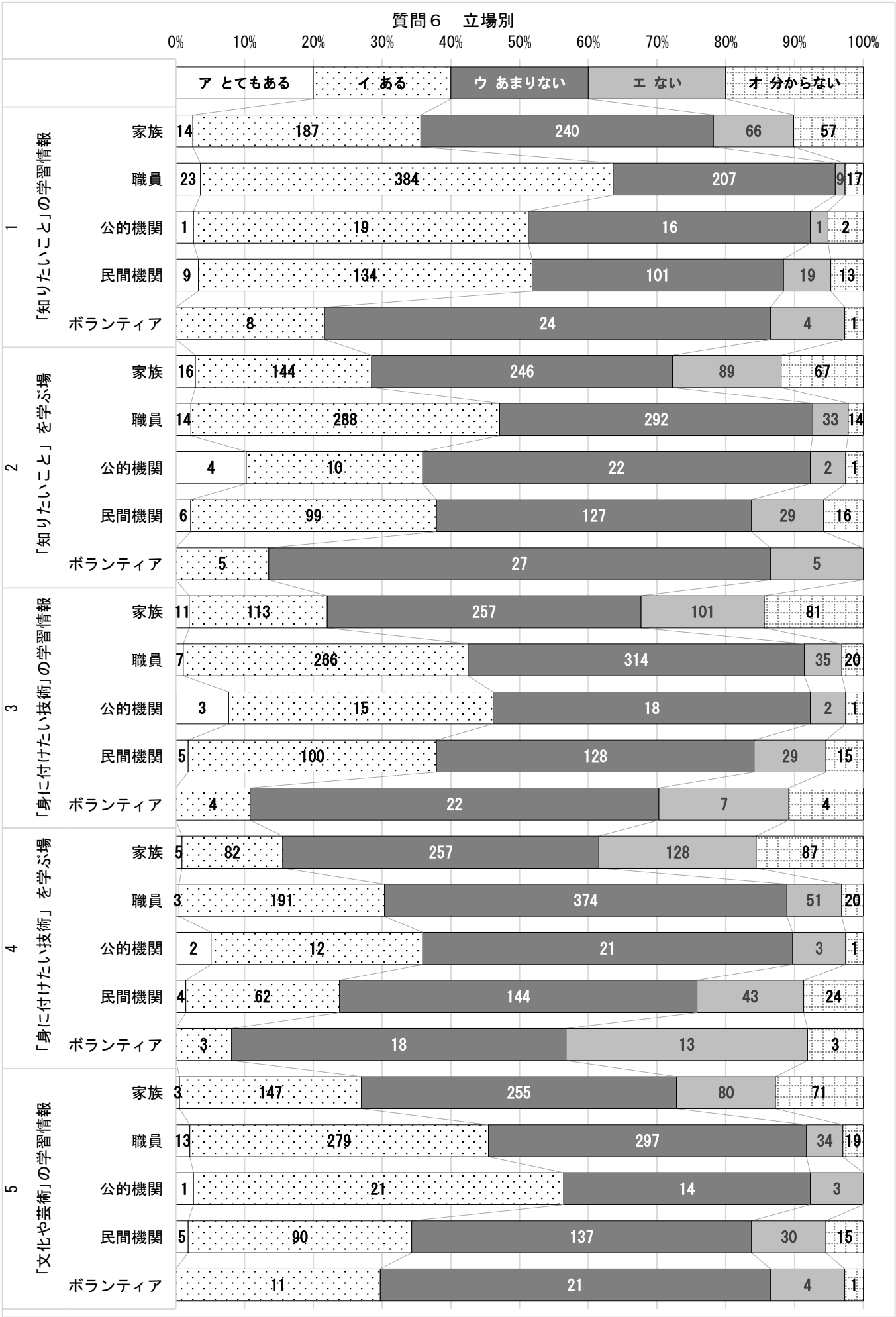
- 病弱
- 小児がんの弱児
- 心臓機能障がい
- 吃音
- 場面緘黙
- 重度心身障がい
- 呼吸器障がい
- 腎移植

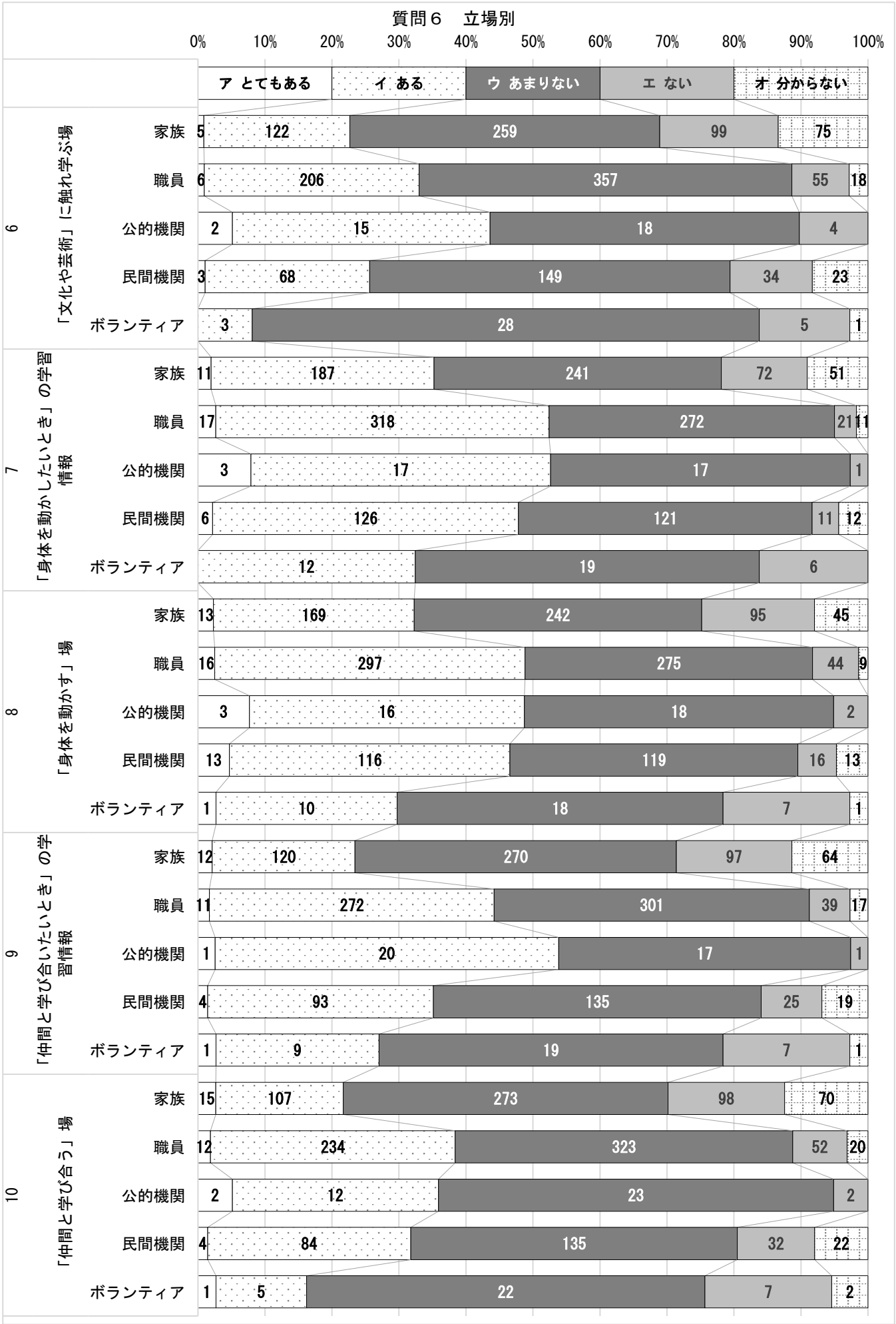
質問６　障がいのある人が１～10のようなことを学びたいと思ったとき、その情報や機会は身近にあると思いますか。１～10それぞれについて、ア～オの中から最もよくあてはまるもの一つに○をつけてください。

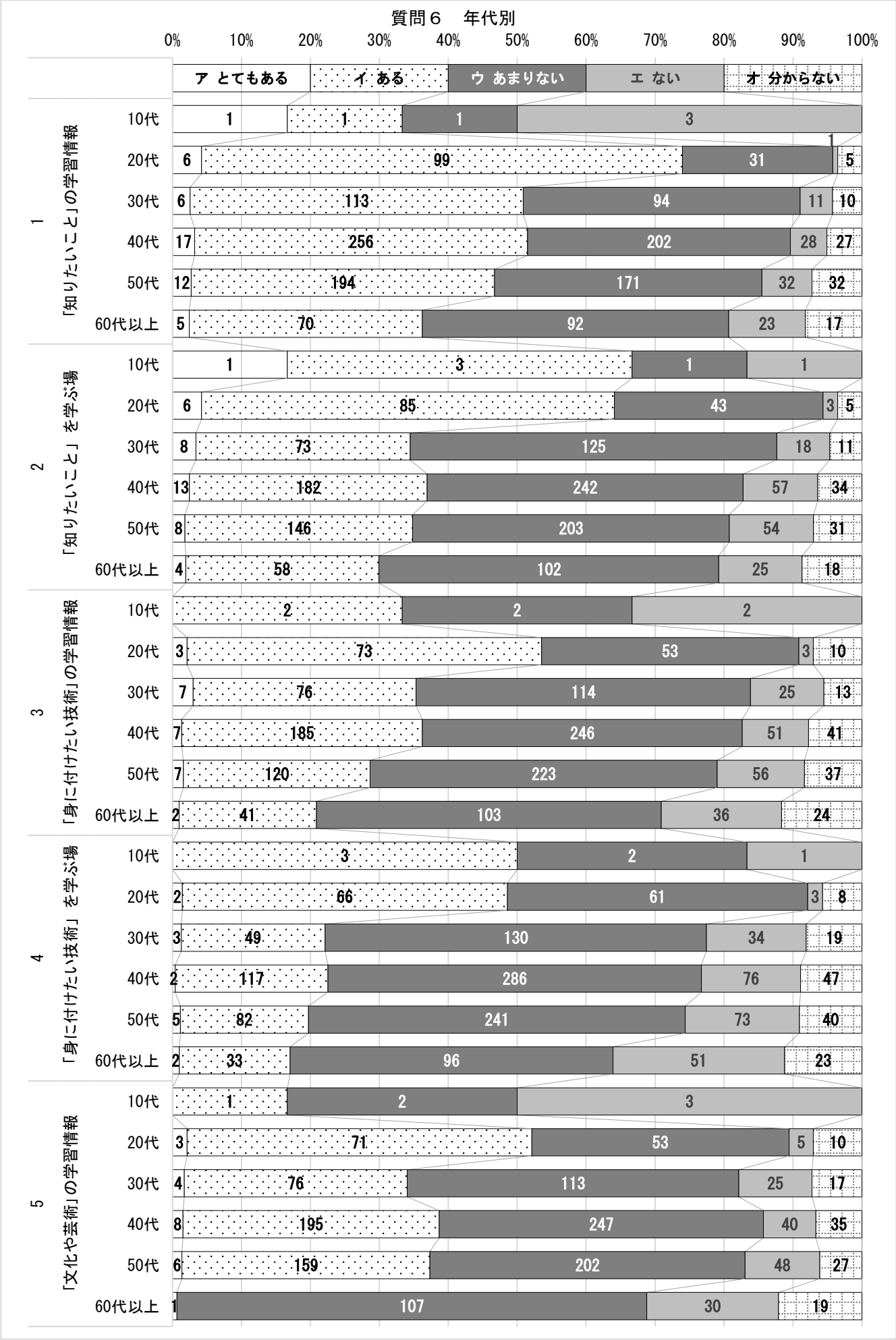
	項　　目	ア とてもある	イ ある	ウ あまりない	エ ない	オ 分からない
1	「知りたいこと」の学習情報	47	735	591	99	91
2	「知りたいこと」を学ぶ場	40	549	717	158	99
3	「身に付けたい技術」の学習情報	26	499	741	174	125
4	「身に付けたい技術」を学ぶ場	14	352	816	239	137
5	「文化や芸術」の学習情報	22	550	727	151	108
6	「文化や芸術」に触れ学ぶ場	16	418	813	197	118
7	「身体を動かしたいとき」の学習情報	37	663	673	111	75
8	「身体を動かす」場	46	610	675	165	69
9	「仲間と学び合いたいとき」の学習情報	29	516	745	169	103
10	「仲間と学び合う」場	34	444	779	191	116

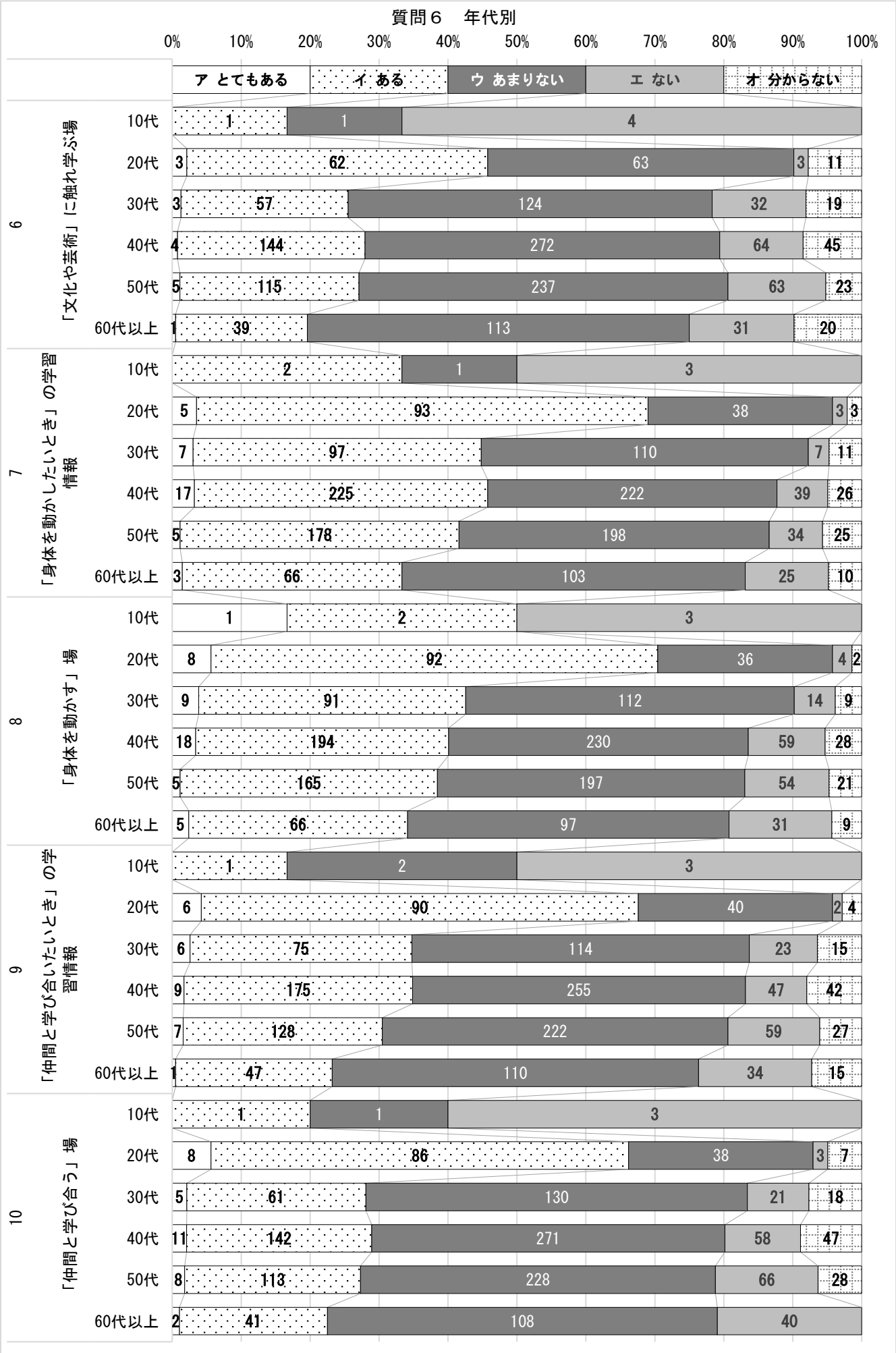


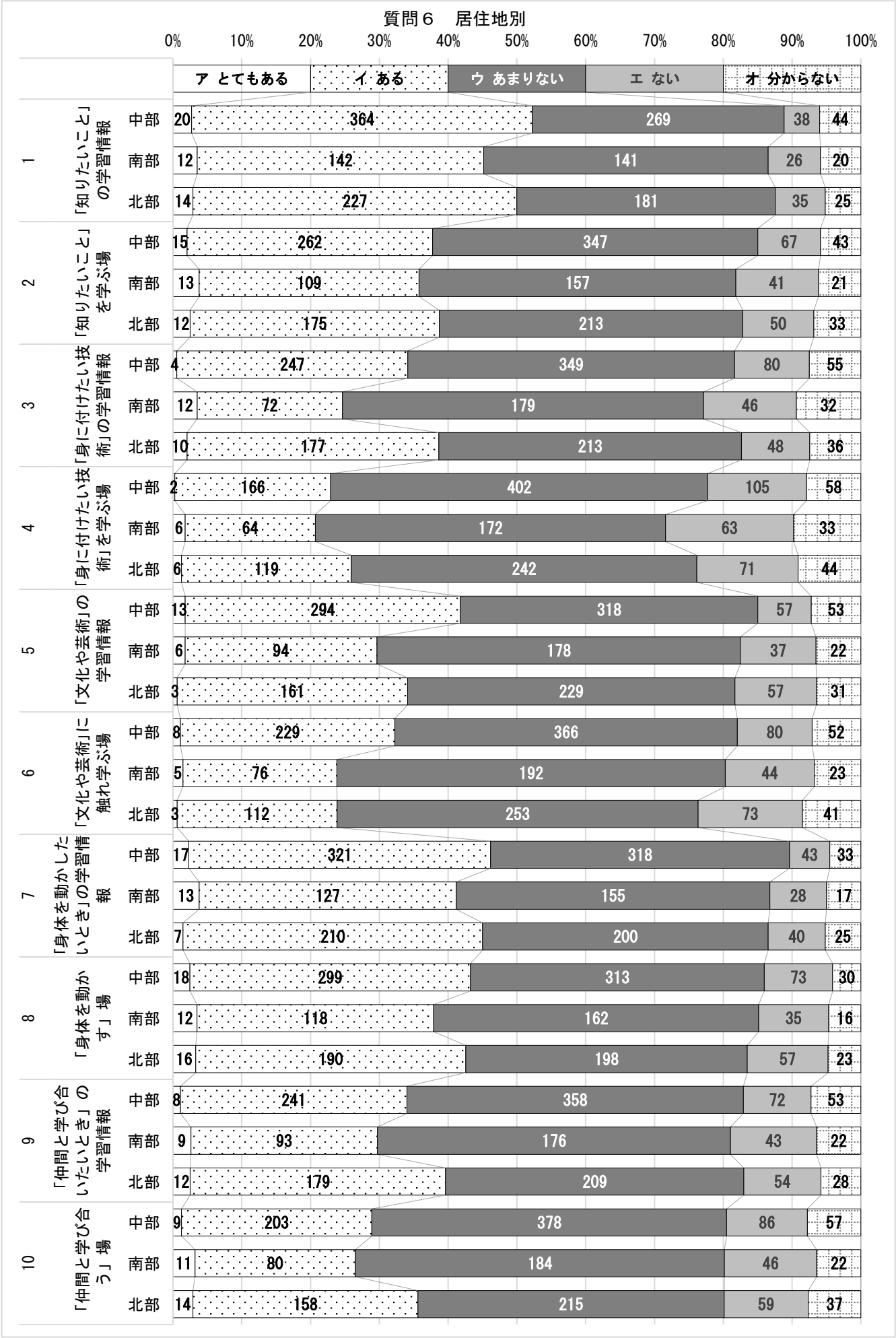
・全体的に、学習情報・学びの場いずれについても、本人用調査に比べて「あまりない」「ない」の回答割合が高い。
・学習情報については、「身に付けたい技術」（58.5%）「仲間と学び合いたいとき」（58.5%）で「あまりない」「ない」の回答割合が高い。
・学びの場については、「身に付けたい技術」（67.7%）「文化や芸術」（64.7%）「仲間と学び合う」（62.0%）で、「あまりない」「ない」の回答割合が高い。


質問６　立場別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とてもある
イ ある
ウ あまりない
エ ない
オ 分からない
1 「知りたいこと」の学習情報
家族 14 187 240 66 57
職員 23 384 207 9 17
公的機関 1 19 16 1 2
民間機関 9 134 101 19 13
ボランティア 8 24 4 1
2 「知りたいこと」を学ぶ場
家族 16 144 246 89 67
職員 14 288 292 33 14
公的機関 4 10 22 2 1
民間機関 6 99 127 29 16
ボランティア 5 27 5
3 「身に付けたい技術」の学習情報
家族 11 113 257 101 81
職員 7 266 314 35 20
公的機関 3 15 18 2 1
民間機関 5 100 128 29 15
ボランティア 4 22 7 4
4 「身に付けたい技術」を学ぶ場
家族 5 82 257 128 87
職員 3 191 374 51 20
公的機関 2 12 21 3 1
民間機関 4 62 144 43 24
ボランティア 3 18 13 3
5 「文化や芸術」の学習情報
家族 3 147 255 80 71
職員 13 279 297 34 19
公的機関 1 21 14 3
民間機関 5 90 137 30 15
ボランティア 11 21 4 1


質問６　立場別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とてもある
イ ある
ウ あまりない
エ ない
オ 分からない
6
「文化や芸術」に触れ学ぶ場
家族 5 122 259 99 75
職員 6 206 357 55 18
公的機関 2 15 18 4
民間機関 3 68 149 34 23
ボランティア 3 28 5 1
7
「身体を動かしたいとき」の学習情報
家族 11 187 241 72 51
職員 17 318 272 21 11
公的機関 3 17 17 1
民間機関 6 126 121 11 12
ボランティア 12 19 6
8
「身体を動かす」場
家族 13 169 242 95 45
職員 16 297 275 44 9
公的機関 3 16 18 2
民間機関 13 116 119 16 13
ボランティア 1 10 18 7 1
9
「仲間と学び合いたいとき」の学習情報
家族 12 120 270 97 64
職員 11 272 301 39 17
公的機関 1 20 17 1
民間機関 4 93 135 25 19
ボランティア 1 9 19 7 1
10
「仲間と学び合う」場
家族 15 107 273 98 70
職員 12 234 323 52 20
公的機関 2 12 23 2
民間機関 4 84 135 32 22
ボランティア 1 5 22 7 2

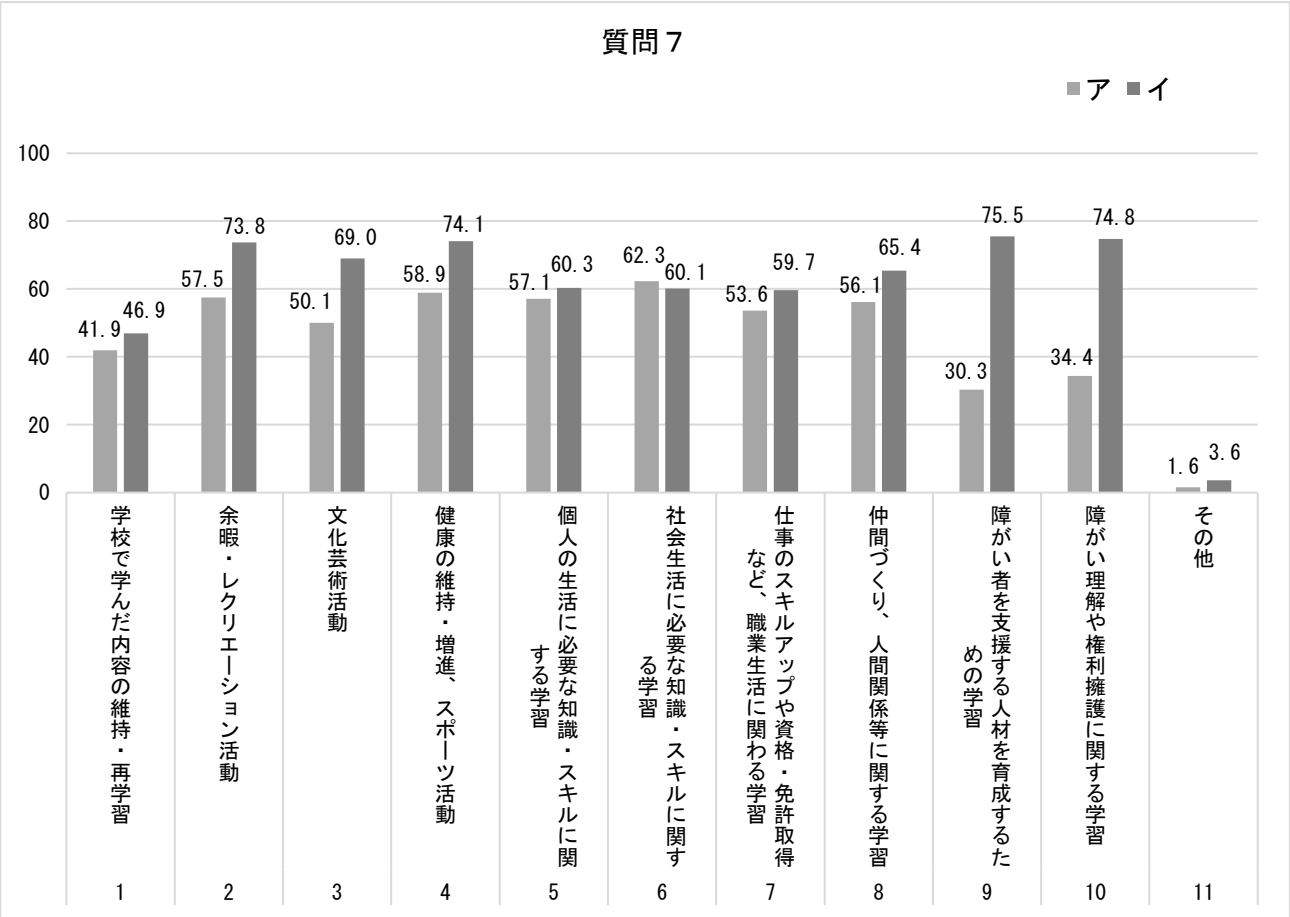

質問６　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とてもある
イ ある
ウ あまりない
エ ない
オ 分からない
1 「知りたいこと」の学習情報
10代 1 1 1 3
20代 6 99 31 1 5
30代 6 113 94 11 10
40代 17 256 202 28 27
50代 12 194 171 32 32
60代以上 5 70 92 23 17
2 「知りたいこと」を学ぶ場
10代 1 3 1 1
20代 6 85 43 3 5
30代 8 73 125 18 11
40代 13 182 242 57 34
50代 8 146 203 54 31
60代以上 4 58 102 25 18
3 「身に付けたい技術」の学習情報
10代 2 2 2
20代 3 73 53 3 10
30代 7 76 114 25 13
40代 7 185 246 51 41
50代 7 120 223 56 37
60代以上 2 41 103 36 24
4 「身に付けたい技術」を学ぶ場
10代 3 2 1
20代 2 66 61 3 8
30代 3 49 130 34 19
40代 2 117 286 76 47
50代 5 82 241 73 40
60代以上 2 33 96 51 23
5 「文化や芸術」の学習情報
10代 1 2 3
20代 3 71 53 5 10
30代 4 76 113 25 17
40代 8 195 247 40 35
50代 6 159 202 48 27
60代以上 1 107 30 19


質問６　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とてもある
イ ある
ウ あまりない
エ ない
オ 分からない
6 「文化や芸術」に触れ学ぶ場
10代 1 1 4
20代 3 62 63 3 11
30代 3 57 124 32 19
40代 4 144 272 64 45
50代 5 115 237 63 23
60代以上 1 39 113 31 20
7 「身体を動かしたいとき」の学習情報
10代 2 1 3
20代 5 93 38 3 3
30代 7 97 110 7 11
40代 17 225 222 39 26
50代 5 178 198 34 25
60代以上 3 66 103 25 10
8 「身体を動かす」場
10代 1 2 3
20代 8 92 36 4 2
30代 9 91 112 14 9
40代 18 194 230 59 28
50代 5 165 197 54 21
60代以上 5 66 97 31 9
9 「仲間と学び合いたいとき」の学習情報
10代 1 2 3
20代 6 90 40 2 4
30代 6 75 114 23 15
40代 9 175 255 47 42
50代 7 128 222 59 27
60代以上 1 47 110 34 15
10 「仲間と学び合う」場
10代 1 1 3
20代 8 86 38 3 7
30代 5 61 130 21 18
40代 11 142 271 58 47
50代 8 113 228 66 28
60代以上 2 41 108 40


質問６　居住地別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とてもある
イ ある
ウ あまりない
エ ない
オ 分からない
1 「知りたいこと」の学習情報
中部 20 364 269 38 44
南部 12 142 141 26 20
北部 14 227 181 35 25
2 「知りたいこと」を学ぶ場
中部 15 262 347 67 43
南部 13 109 157 41 21
北部 12 175 213 50 33
3 「身に付けたい技術」の学習情報
中部 4 247 349 80 55
南部 12 72 179 46 32
北部 10 177 213 48 36
4 「身に付けたい技術」を学ぶ場
中部 2 166 402 105 58
南部 6 64 172 63 33
北部 6 119 242 71 44
5 「文化や芸術」の学習情報
中部 13 294 318 57 53
南部 6 94 178 37 22
北部 3 161 229 57 31
6 「文化や芸術」に触れ学ぶ場
中部 8 229 366 80 52
南部 5 76 192 44 23
北部 3 112 253 73 41
7 「身体を動かしたいとき」の学習情報
中部 17 321 318 43 33
南部 13 127 155 28 17
北部 7 210 200 40 25
8 「身体を動かす」場
中部 18 299 313 73 30
南部 12 118 162 35 16
北部 16 190 198 57 23
9 「仲間と学び合いたいとき」の学習情報
中部 8 241 358 72 53
南部 9 93 176 43 22
北部 12 179 209 54 28
10 「仲間と学び合う」場
中部 9 203 378 86 57
南部 11 80 184 46 22
北部 14 158 215 59 37

質問７　障がいのある人にとって、次の１～11のうち、どのような生涯学習活動が必要だと思いますか。
ア「障がいのある人を対象とした活動」、イ「障がいの有無に関わらず誰もが参加可能な活動」の別に、あてはまるものをすべて選び、〇をつけてください。　※ア、イそれぞれ複数回答可

	項　　目	ア	イ
1	学校で学んだ内容の維持・再学習	663	742
2	余暇・レクリエーション活動	909	1167
3	文化芸術活動	792	1092
4	健康の維持・増進、スポーツ活動	932	1172
5	個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習	904	954
6	社会生活に必要な知識・スキルに関する学習	986	951
7	仕事のスキルアップや資格・免許取得など、職業生活に関わる学習	848	944
8	仲間づくり、人間関係等に関する学習	888	1035
9	障がい者を支援する人材を育成するための学習	480	1194
10	障がい理解や権利擁護に関する学習	544	1183
11	その他	25	57



※グラフ中の値は、回収部数の計（1,582）に対する回答割合を示す。（単位%）

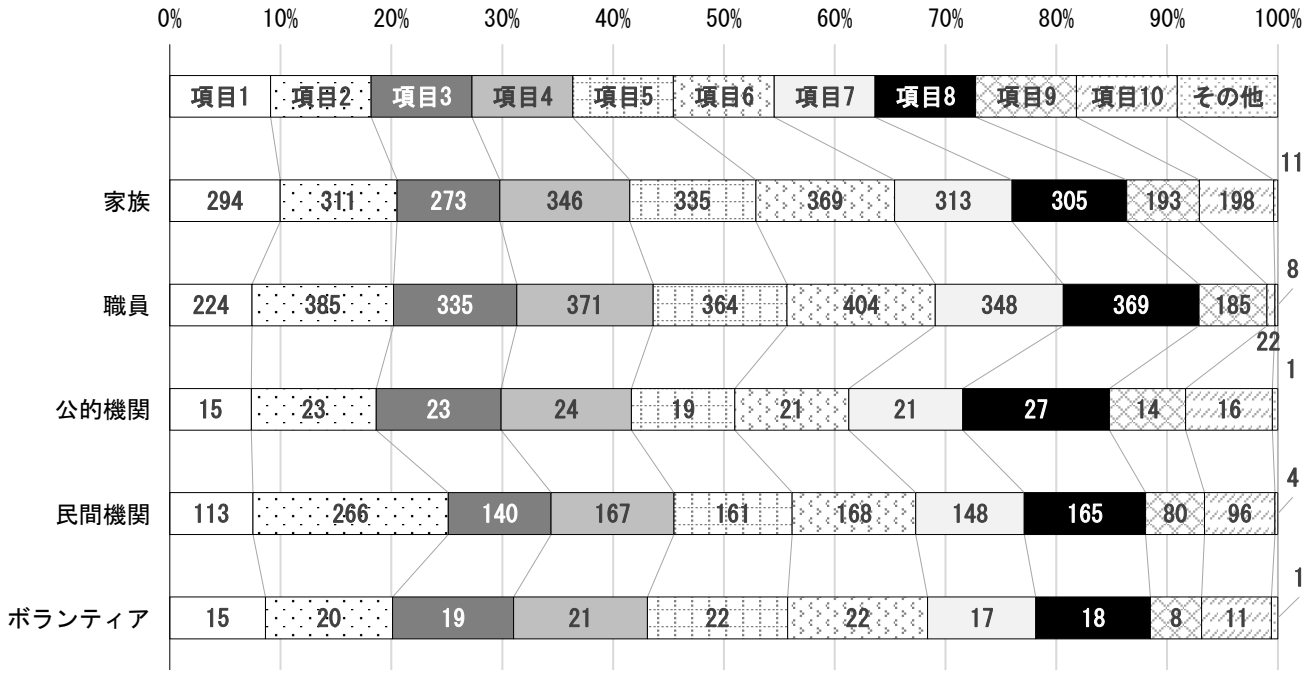
【「その他」に記載のあったのおもな回答】

・結婚、恋愛につながる出会いの場　・福祉教育　・幼いころからの障がい理解
・障がい児のいる家庭の特性、他のきょうだいの立場に関する学習、啓発、家族臨床等
・視野を広げる取組　・本人が決定できる仕組み

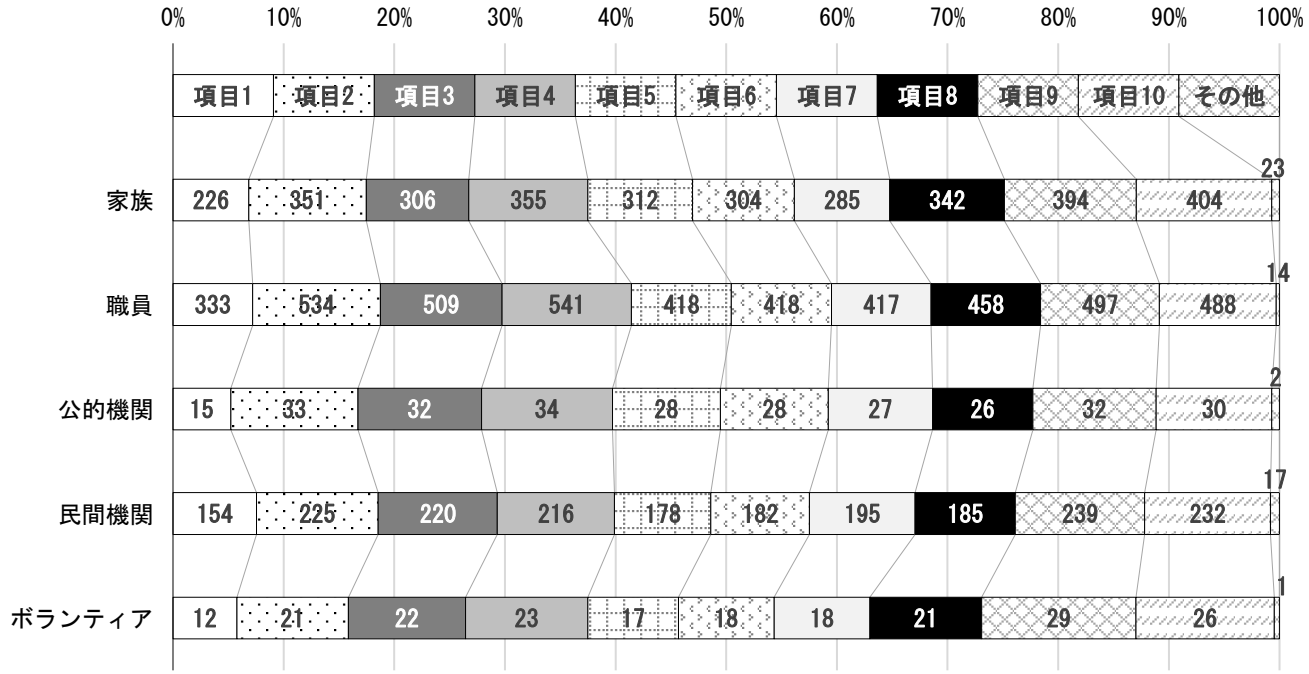
・学習活動の必要性について、ア「障がい者を対象とした学習活動」では、「社会生活」（62.3%）が最も高く、「健康の維持・増進」（58.9%）、「余暇・レクリエーション」（57.5%）、「個人生活」（57.1%）が続いている。
・イ「障がいの有無に関わらず誰もが参加可能な学習活動」では、「学習を支援する人材の育成」（75.5%）、「障がい理解」（74.8%）、「健康の維持・増進、スポーツ」（74.1%）、「余暇・レクリエーション」（73.8%）の回答割合が高い。

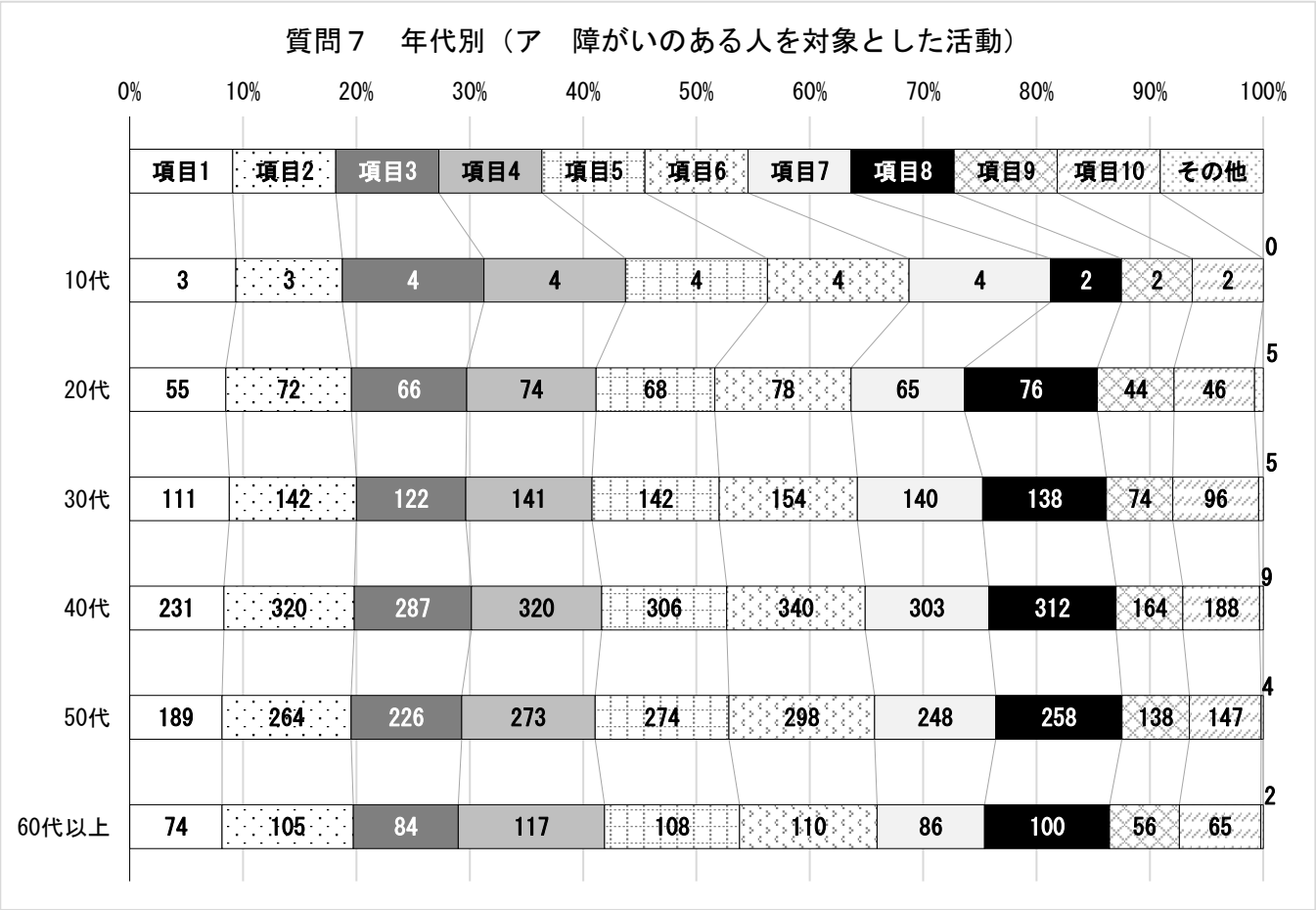
項目1	学校で学んだ内容の維持・再学習
項目2	文化芸術活動
項目3	余暇・レクリエーション活動
項目4	健康の維持・増進、スポーツ活動
項目5	個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習
項目6	社会生活に必要な知識・スキルに関する学習
項目7	仕事のスキルアップや資格・免許取得など、職業生活に関わる学習
項目8	仲間づくり、人間関係等に関する学習
項目9	障がい者を支援する人材を育成するための学習
項目10	障がい理解や権利擁護に関する学習

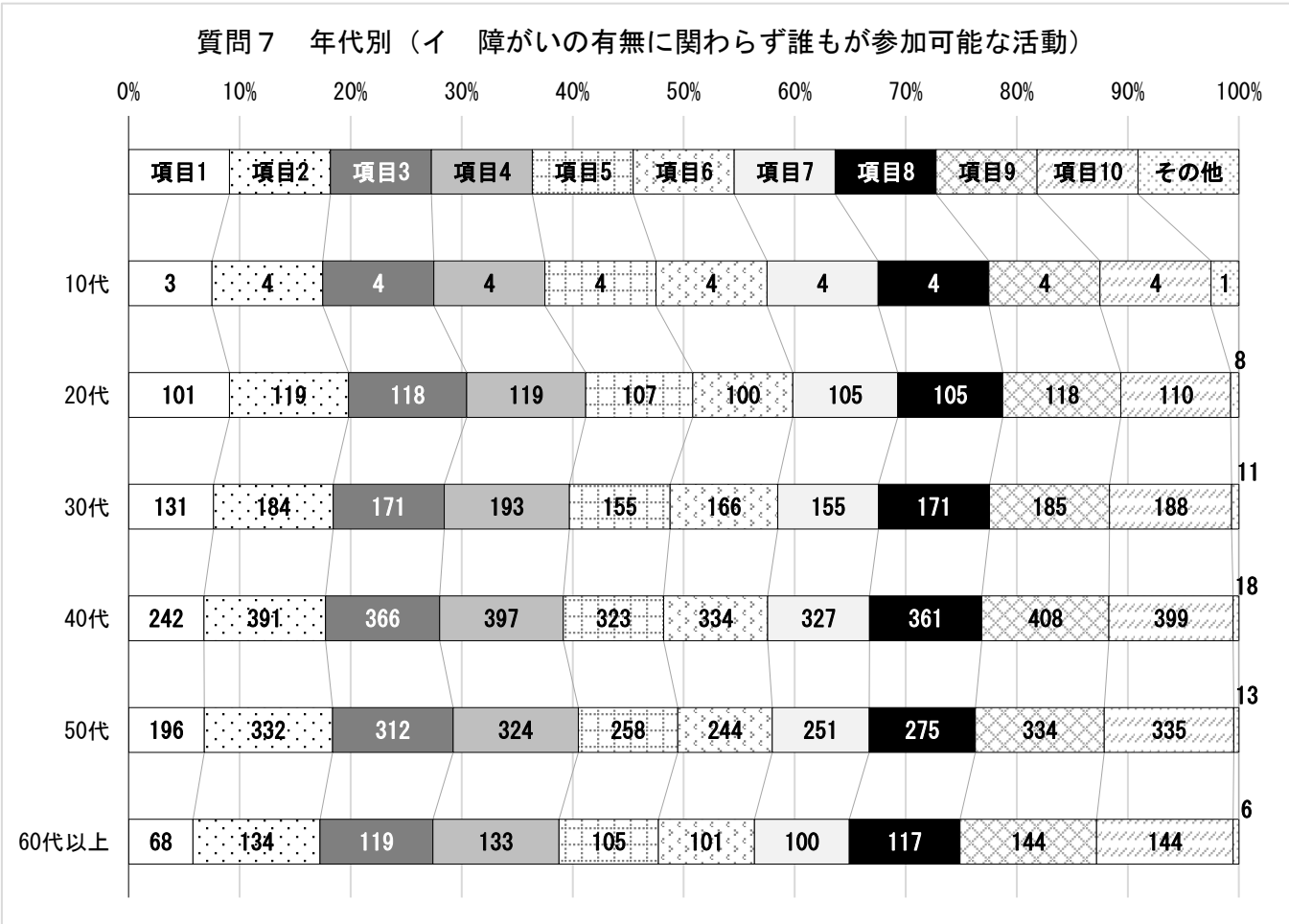
質問７　立場別（ア　障がいのある人を対象とした活動）

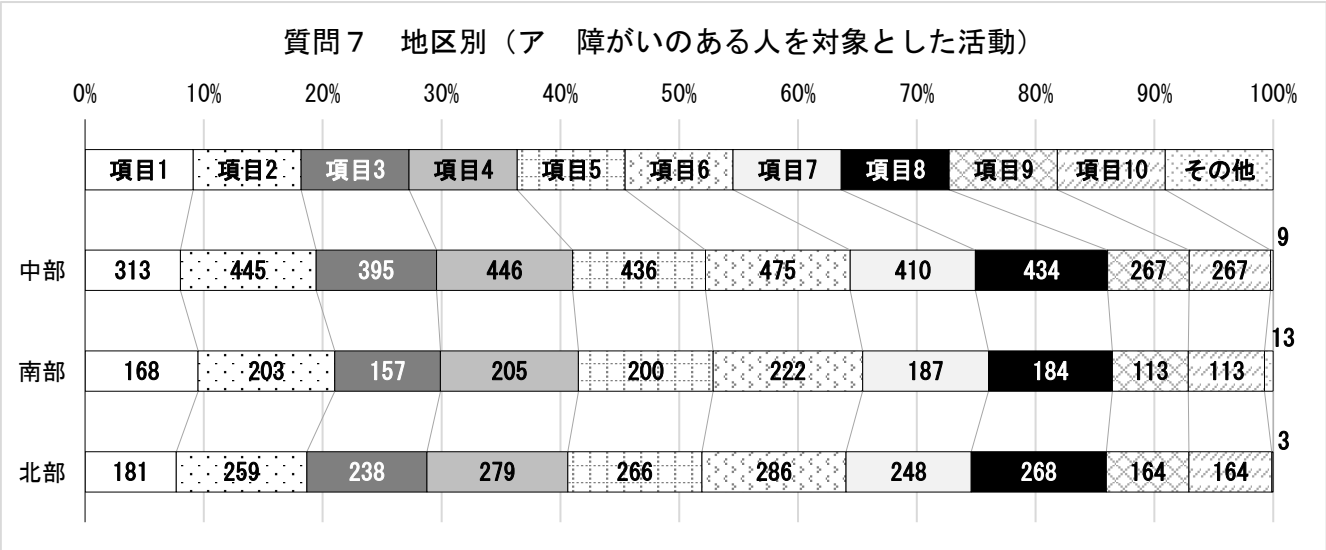


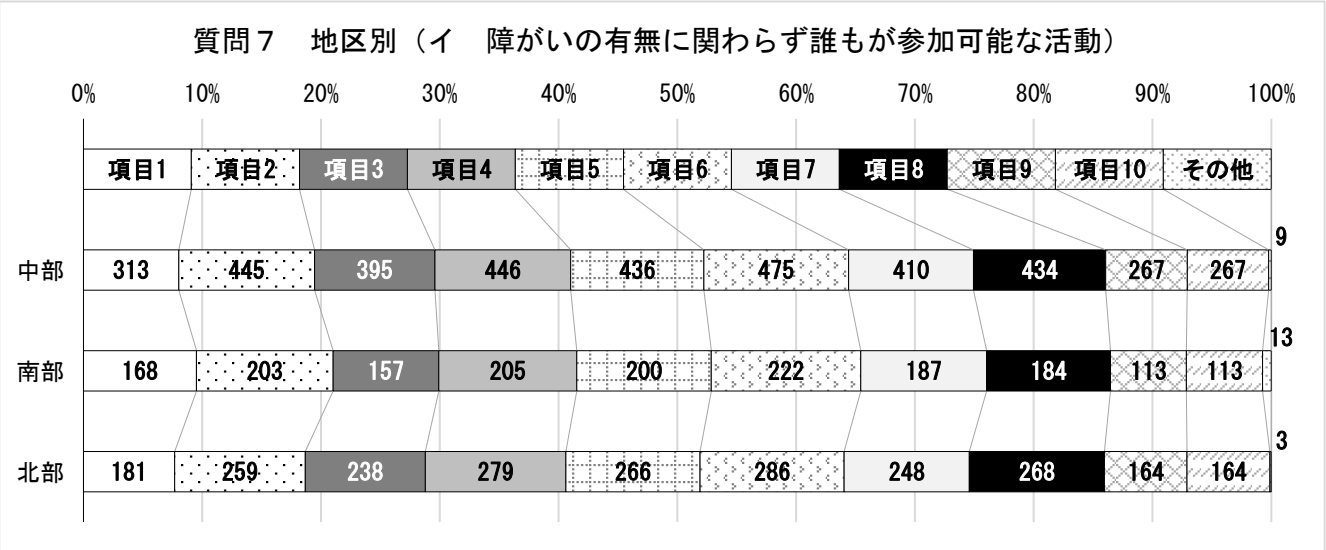
質問７　立場別（イ　障がい有無に関わらず誰もが参加可能な活動）




質問７　年代別（ア　障がいのある人を対象とした活動）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
その他
10代
3
3
4
4
4
4
4
2
2
2
0
20代
55
72
66
74
68
78
65
76
44
46
5
30代
111
142
122
141
142
154
140
138
74
96
5
40代
231
320
287
320
306
340
303
312
164
188
9
50代
189
264
226
273
274
298
248
258
138
147
4
60代以上
74
105
84
117
108
110
86
100
56
65
2

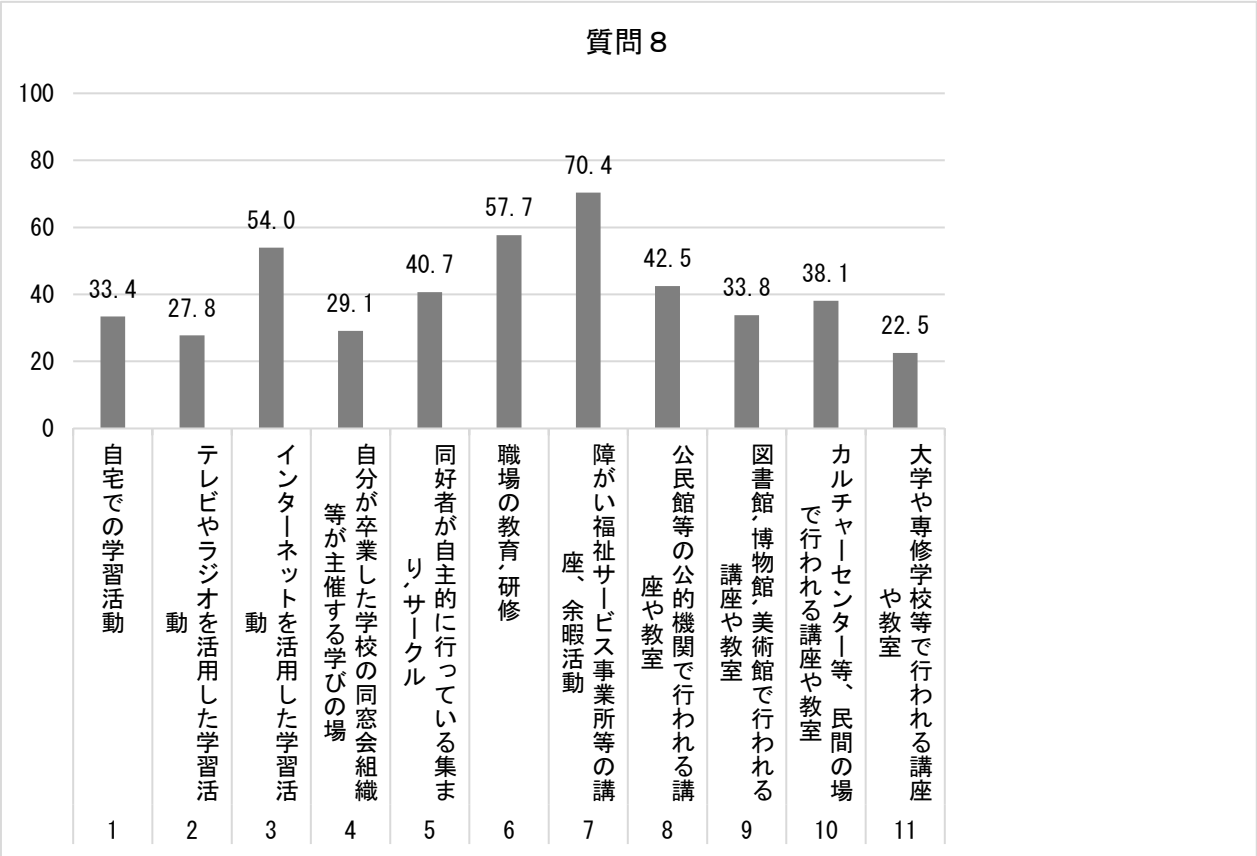

質問７　年代別（イ　障がいの有無に関わらず誰もが参加可能な活動）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
その他
10代
3
4
4
4
4
4
4
4
4
4
1
20代
101
119
118
119
107
100
105
105
118
110
8
30代
131
184
171
193
155
166
155
171
185
188
11
40代
242
391
366
397
323
334
327
361
408
399
18
50代
196
332
312
324
258
244
251
275
334
335
13
60代以上
68
134
119
133
105
101
100
117
144
144
6


質問７　地区別（ア　障がいのある人を対象とした活動）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
その他
中部
313
445
395
446
436
475
410
434
267
267
9
南部
168
203
157
205
200
222
187
184
113
113
13
北部
181
259
238
279
266
286
248
268
164
164
3


質問７　地区別（イ　障がいの有無に関わらず誰もが参加可能な活動）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
その他
中部
313
445
395
446
436
475
410
434
267
267
9
南部
168
203
157
205
200
222
187
184
113
113
13
北部
181
259
238
279
266
286
248
268
164
164
3

質問８　障がいのある人の生涯学習活動が行われる場所として、今後どのような場で行われる機会が増えていくとよいと思いますか。次の１～11の中から、あてはまるものすべてに〇を付けてください。
※複数回答可

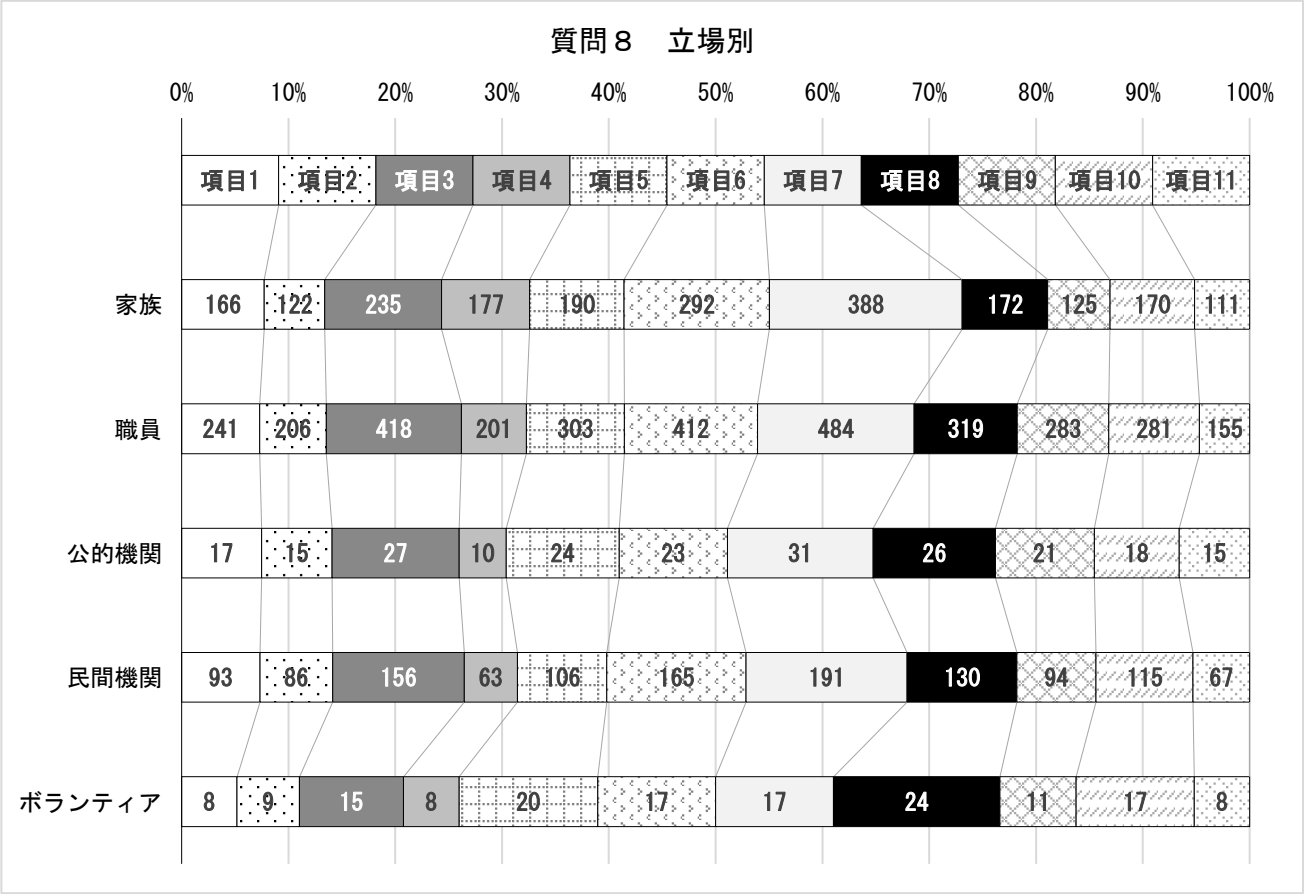
	項　　目	回答数
1	自宅での学習活動	529
2	テレビやラジオを活用した学習活動	440
3	インターネットを活用した学習活動	854
4	自分が卒業した学校の同窓会組織等が主催する学びの場	460
5	同好者が自主的に行っている集まり､サークル	644
6	職場の教育､研修	913
7	障がい福祉サービス事業所等の講座、余暇活動	1114
8	公民館等の公的機関で行われる講座や教室	672
9	図書館､博物館､美術館で行われる講座や教室	535
10	カルチャーセンター等、民間の場で行われる講座や教室	602
11	大学や専修学校等で行われる講座や教室	356

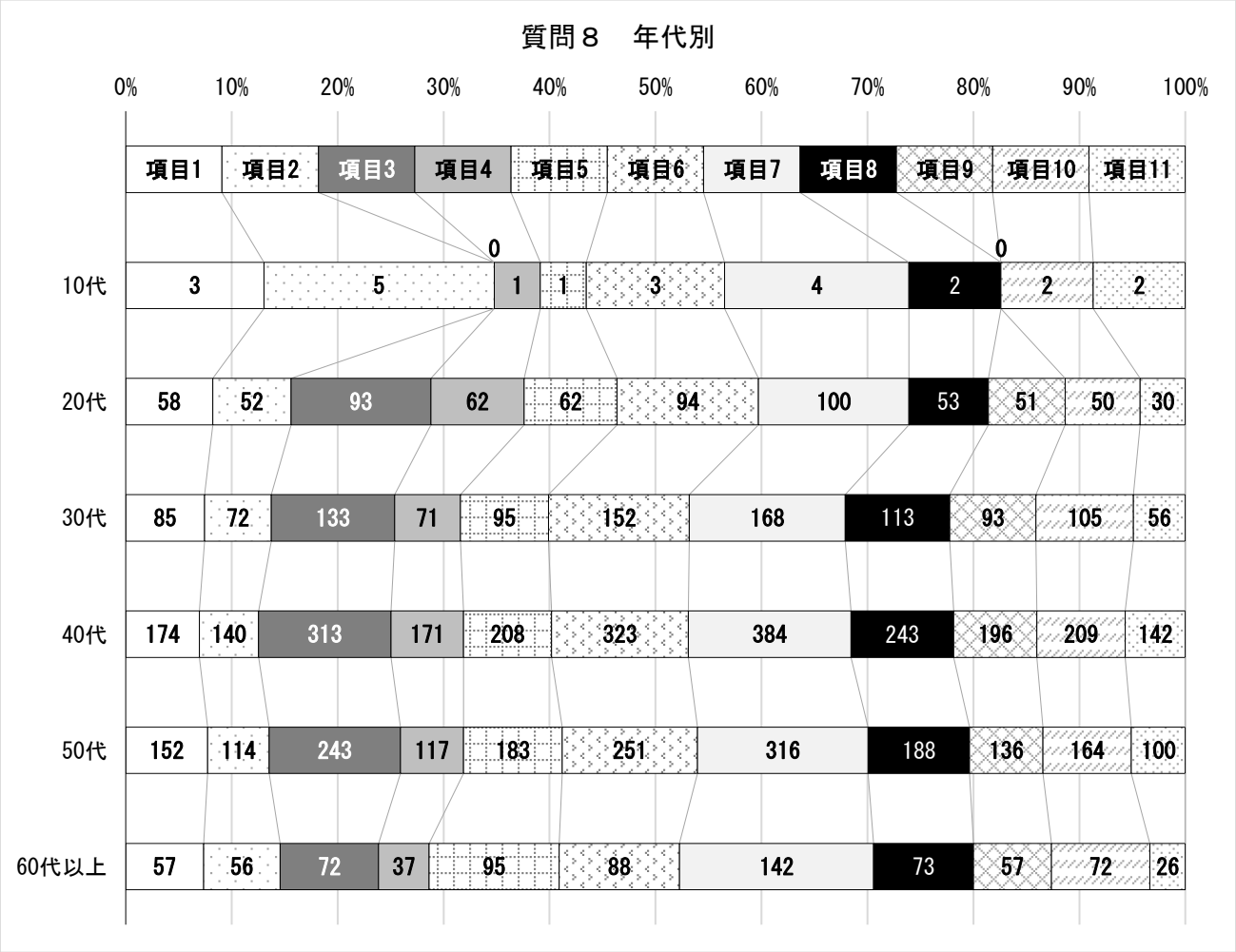


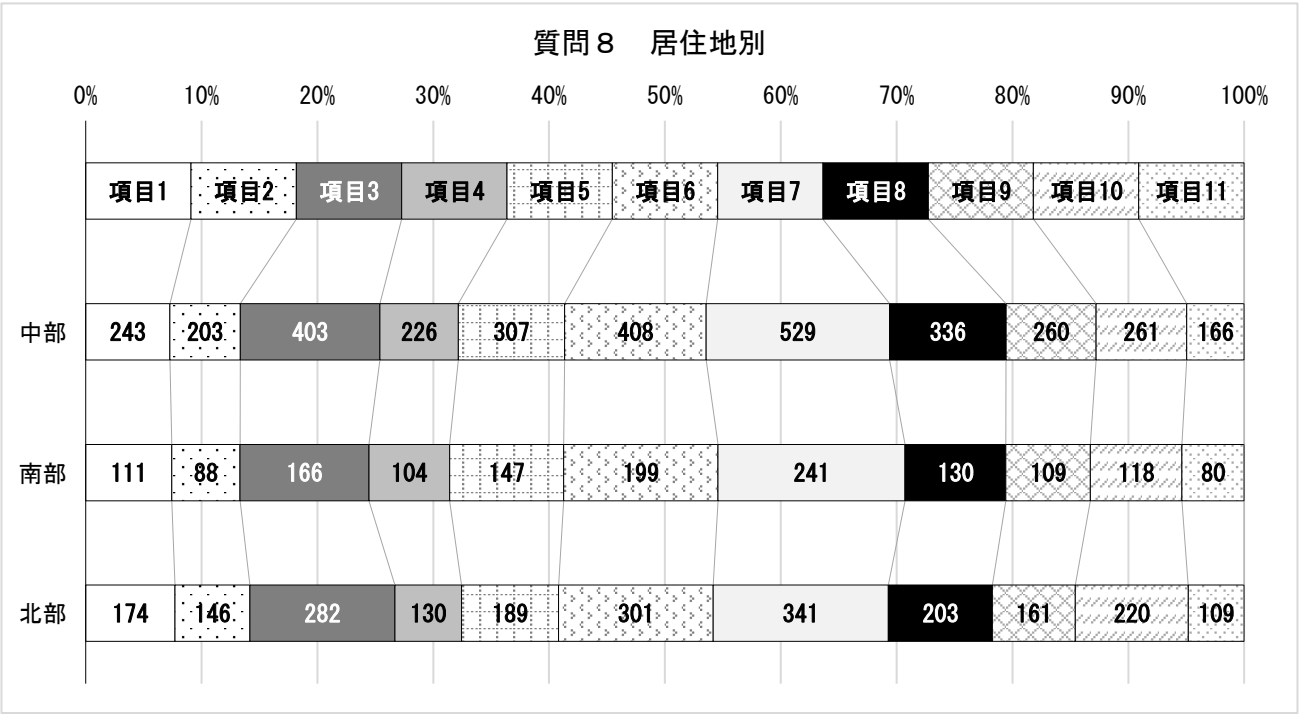
※グラフ中の値は、回収部数の計（1,582）に対する回答割合を示す。（単位%）

・学習が行われる場所・メディアの希望としては、「福祉サービス事業所等」（70.4%）が最も高く、続いて「職場」（57.7%）、「インターネット」（54.0%）となっている。

項目1	自宅での学習活動
項目2	テレビやラジオを活用した学習活動
項目3	インターネットを活用した学習活動
項目4	自分が卒業した学校の同窓会組織等が主催する学びの場
項目5	同好者が自主的に行っている集まり、サークル
項目6	職場の教育、研修
項目7	障がい福祉サービス事業所等の講座、余暇活動
項目8	公民館等の公的機関で行われる講座や教室
項目9	図書館、博物館、美術館で行われる講座や教室
項目10	カルチャーセンター等、民間の場で行われる講座や教室
項目11	大学や専修学校等で行われる講座や教室

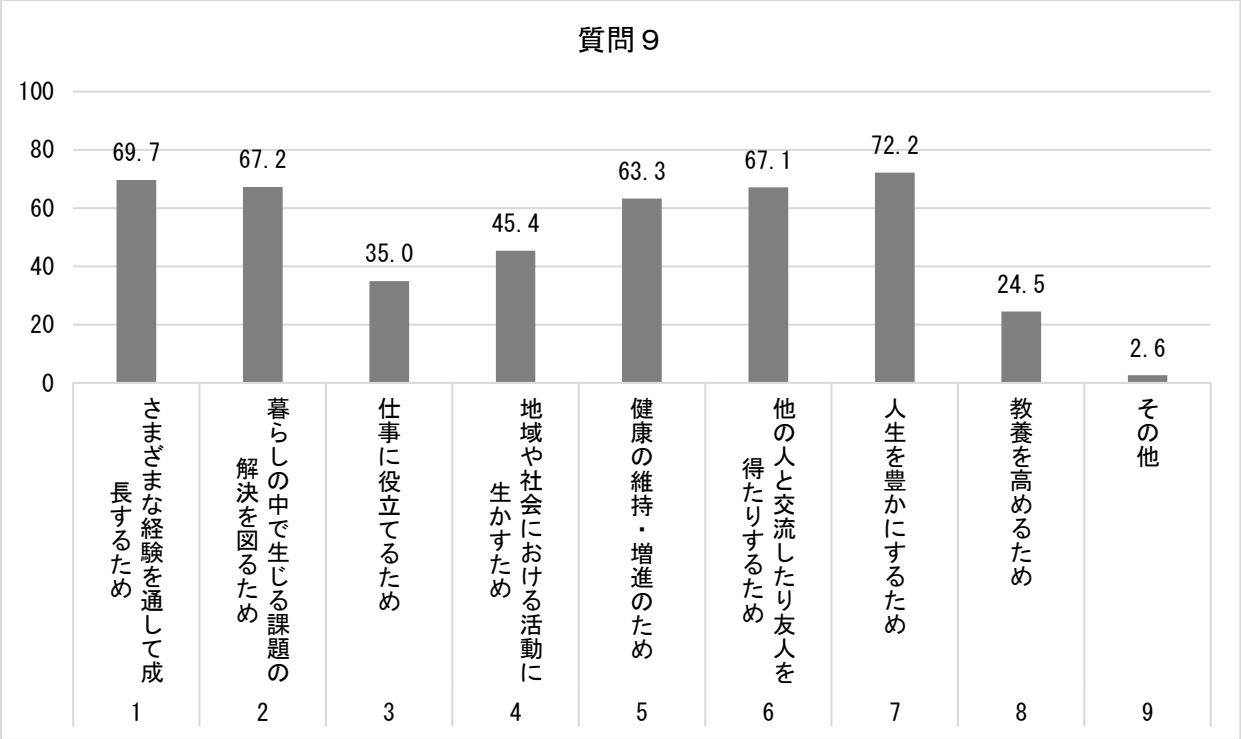



質問８　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
項目11
10代
3
5
0
1
1
3
4
2
0
2
2
20代
58
52
93
62
62
94
100
53
51
50
30
30代
85
72
133
71
95
152
168
113
93
105
56
40代
174
140
313
171
208
323
384
243
196
209
142
50代
152
114
243
117
183
251
316
188
136
164
100
60代以上
57
56
72
37
95
88
142
73
57
72
26


質問８　居住地別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
項目9
項目10
項目11
中部
243
203
403
226
307
408
529
336
260
261
166
南部
111
88
166
104
147
199
241
130
109
118
80
北部
174
146
282
130
189
301
341
203
161
220
109

質問９　障がい者のある人が生涯にわたって学ぶ目的として、重要なことはどのようなことだと思いますか。次の１～９の中からあてはまるものをすべて選び、○をつけてください。　※複数回答可

	項　　目	回答数
1	さまざまな経験を通して成長するため	1102
2	暮らしの中で生じる課題の解決を図るため	1063
3	仕事に役立てるため	553
4	地域や社会における活動に生かすため	718
5	健康の維持・増進のため	1001
6	他の人と交流したり友人を得たりするため	1062
7	人生を豊かにするため	1142
8	教養を高めるため	388
9	その他	41



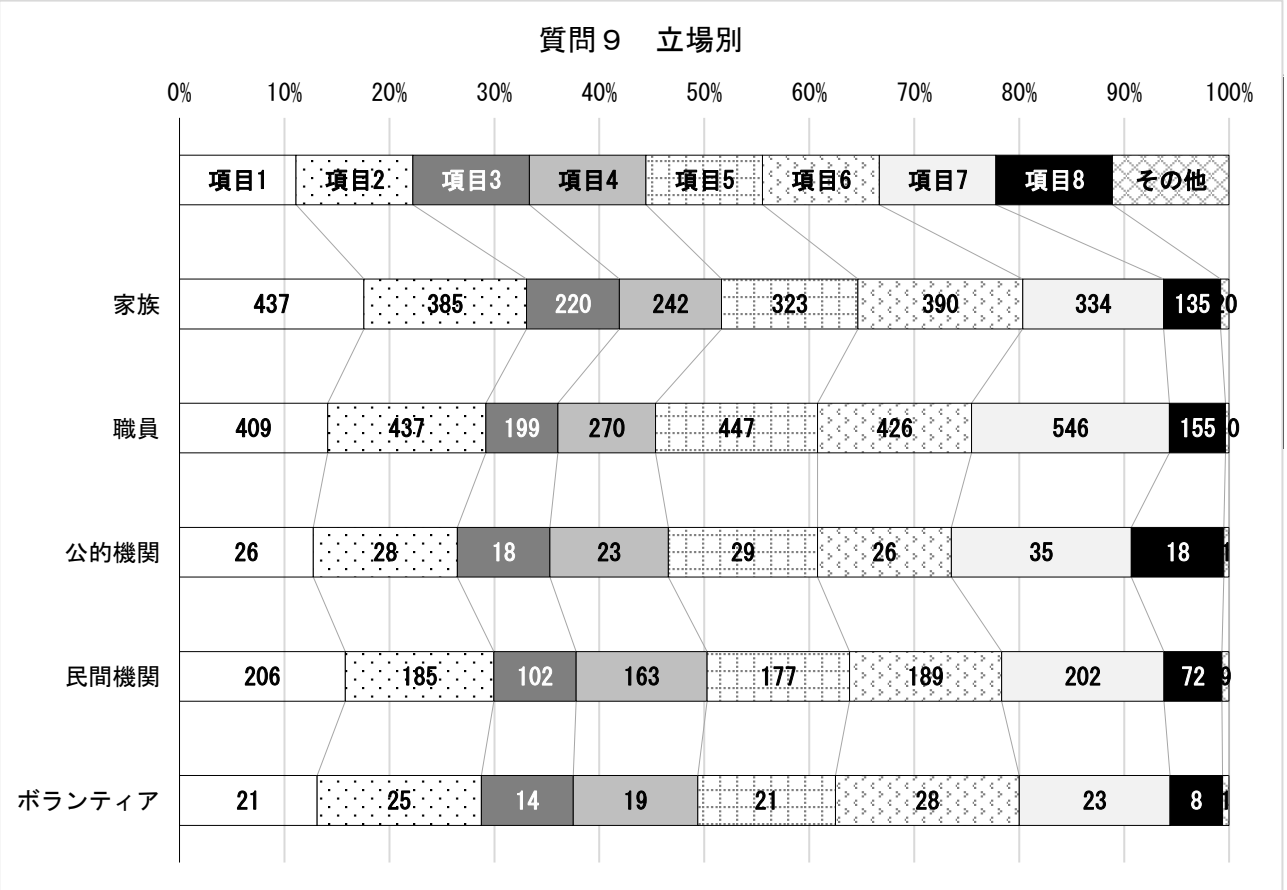
※グラフ中の値は、回収部数の計（1,582）に対する回答割合を示す。（単位%）

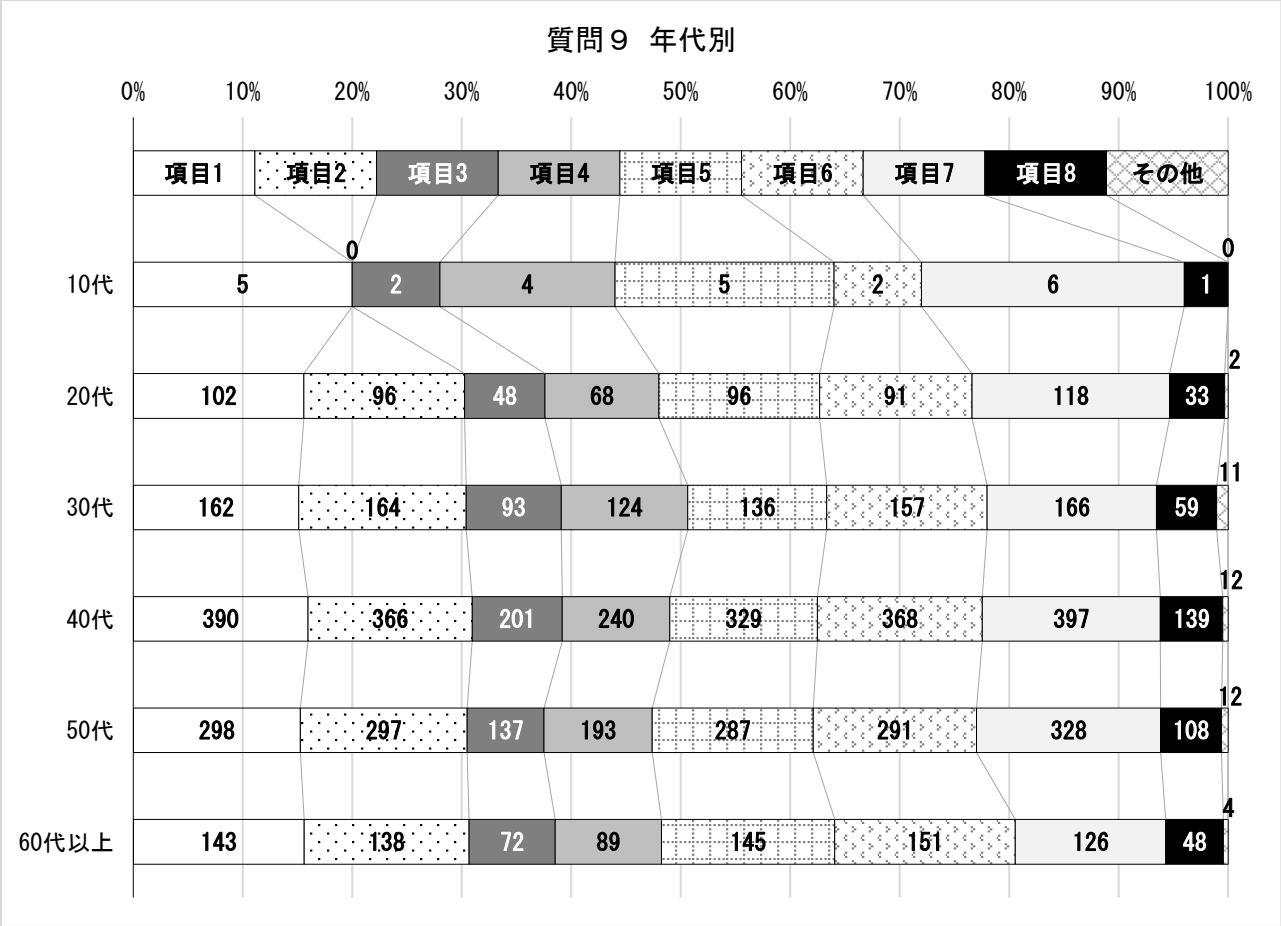
【「その他」に記載のあったのおもな回答】

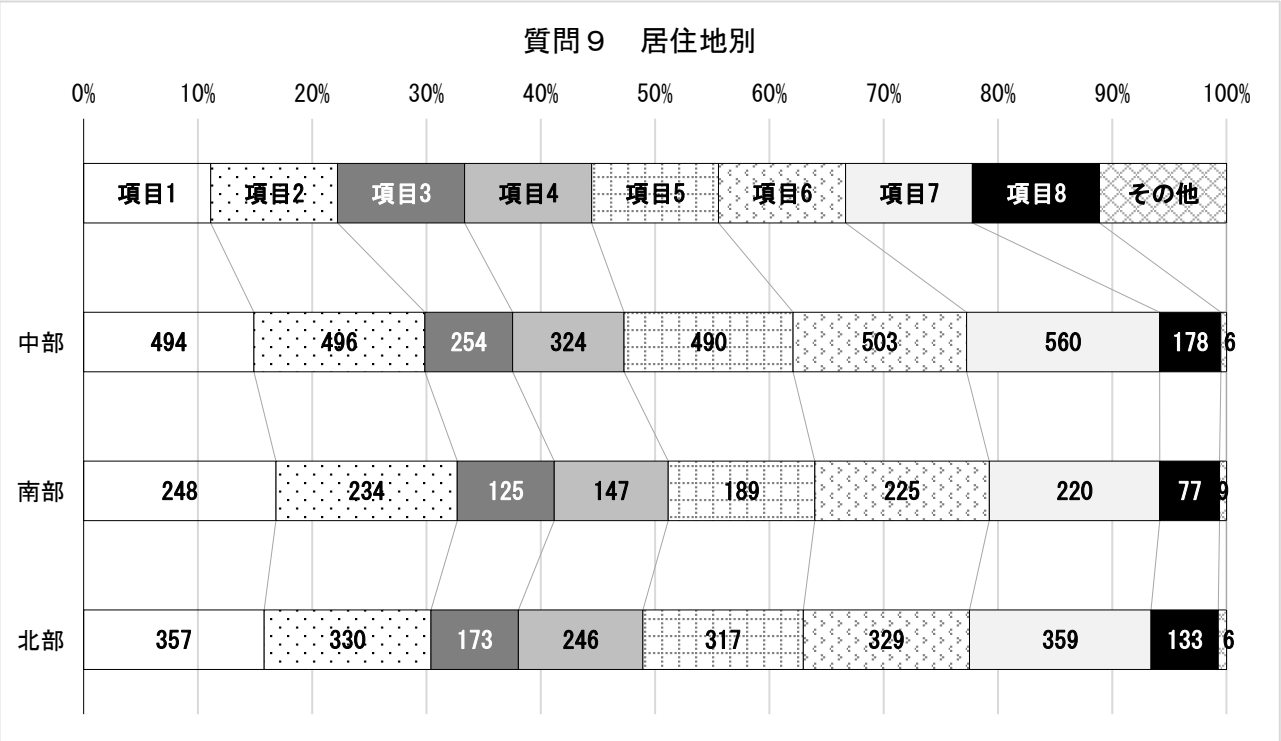
・“生きている”ということを感じるため
・その人らしい生き方をして、幸福になるため
・自己肯定感を高めるため
・ＱＯＬの向上のため
・学校・教育行政・保護者・福祉行政が課題を出し、学び理解を広め、子ども・若者を就労につなげる
・地域社会をよりよく変化させるため
・福祉の中だけではなく、自分のしたいこと、希望することができる環境で生活できるようにするため
・夢や目標を持つ、またその選択肢を拡げるため

・学ぶ目的として、「人生を豊かにする」（72.2%）、「さまざまな経験を通じた成長」（69.7%）、「暮らしの中での課題解決」（67.2%）、「人との交流」（67.1%）、「健康の維持・増進」（63.3%）の回答割合が高い。

項目1	さまざまな経験を通して成長するため
項目2	暮らしの中で生じる課題の解決を図るため
項目3	仕事に役立てるため
項目4	地域や社会における活動に生かすため
項目5	健康の維持・増進のため
項目6	他の人と交流したり友人を得たりするため
項目7	人生を豊かにするため
項目8	教養を高めるため

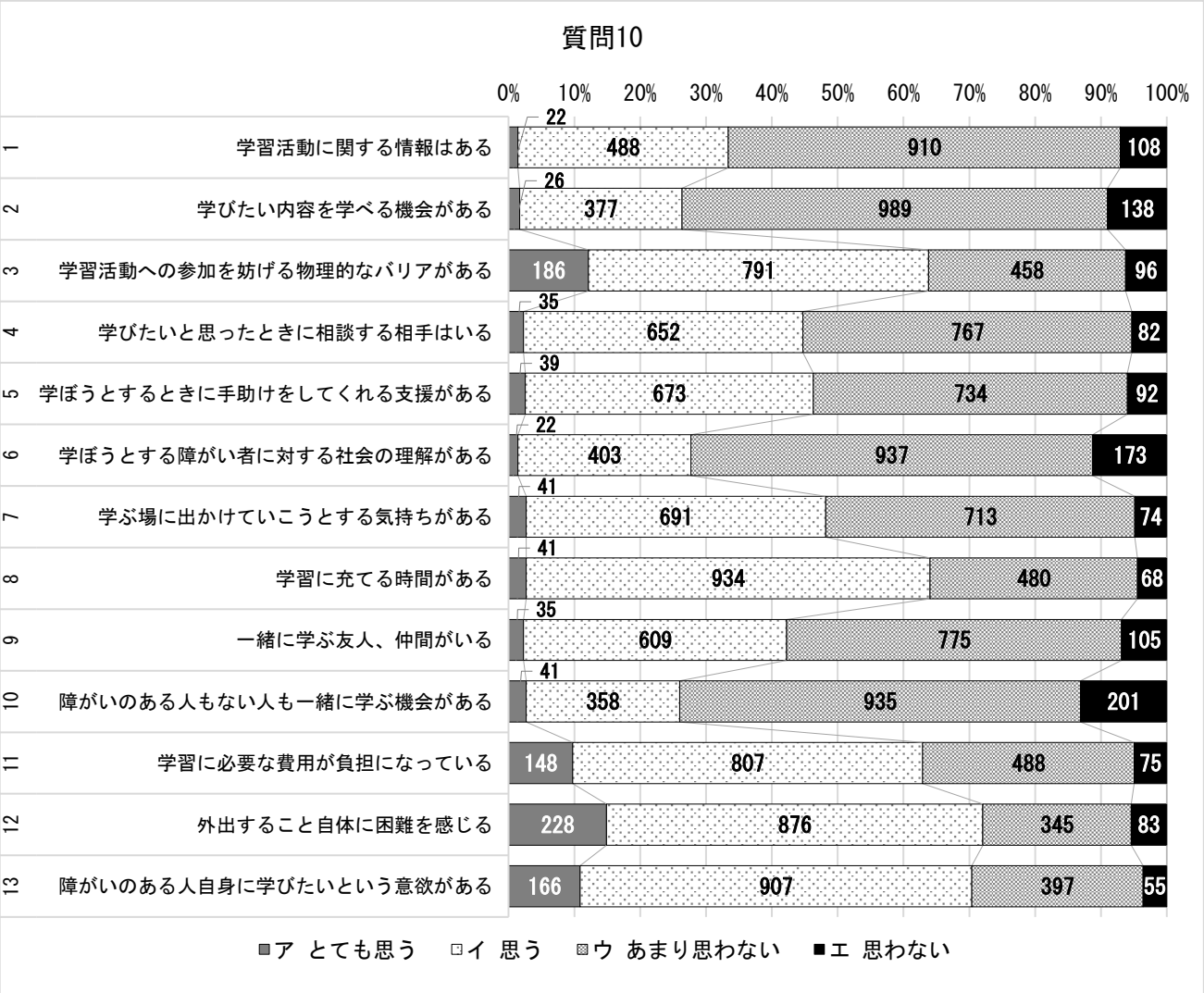



質問９　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
その他
10代
5
0
2
4
5
2
6
1
0
20代
102
96
48
68
96
91
118
33
2
30代
162
164
93
124
136
157
166
59
11
40代
390
366
201
240
329
368
397
139
12
50代
298
297
137
193
287
291
328
108
12
60代以上
143
138
72
89
145
151
126
48
4

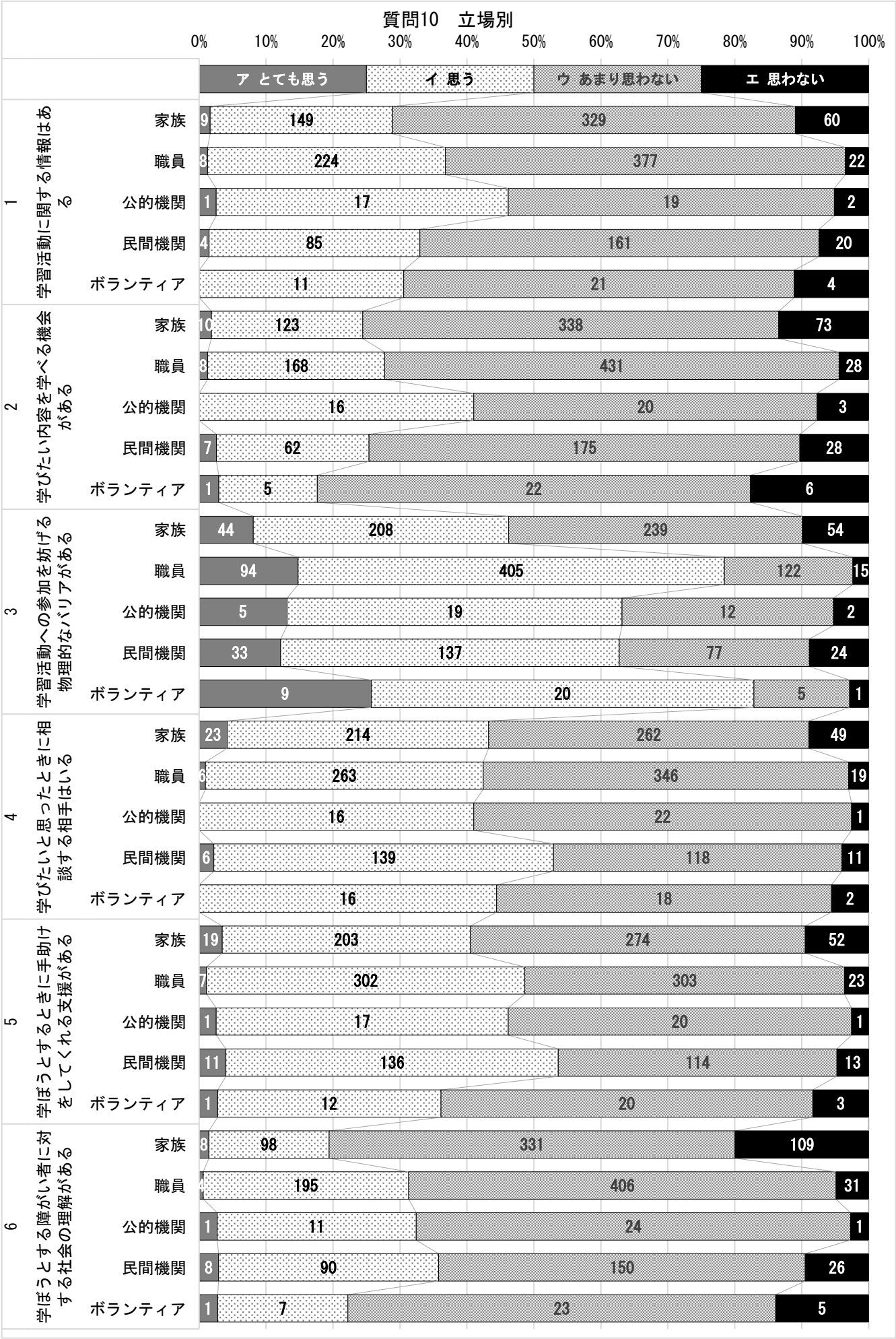

質問９　居住地別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
項目8
その他
中部
494
496
254
324
490
503
560
178
6
南部
248
234
125
147
189
225
220
77
9
北部
357
330
173
246
317
329
359
133
6

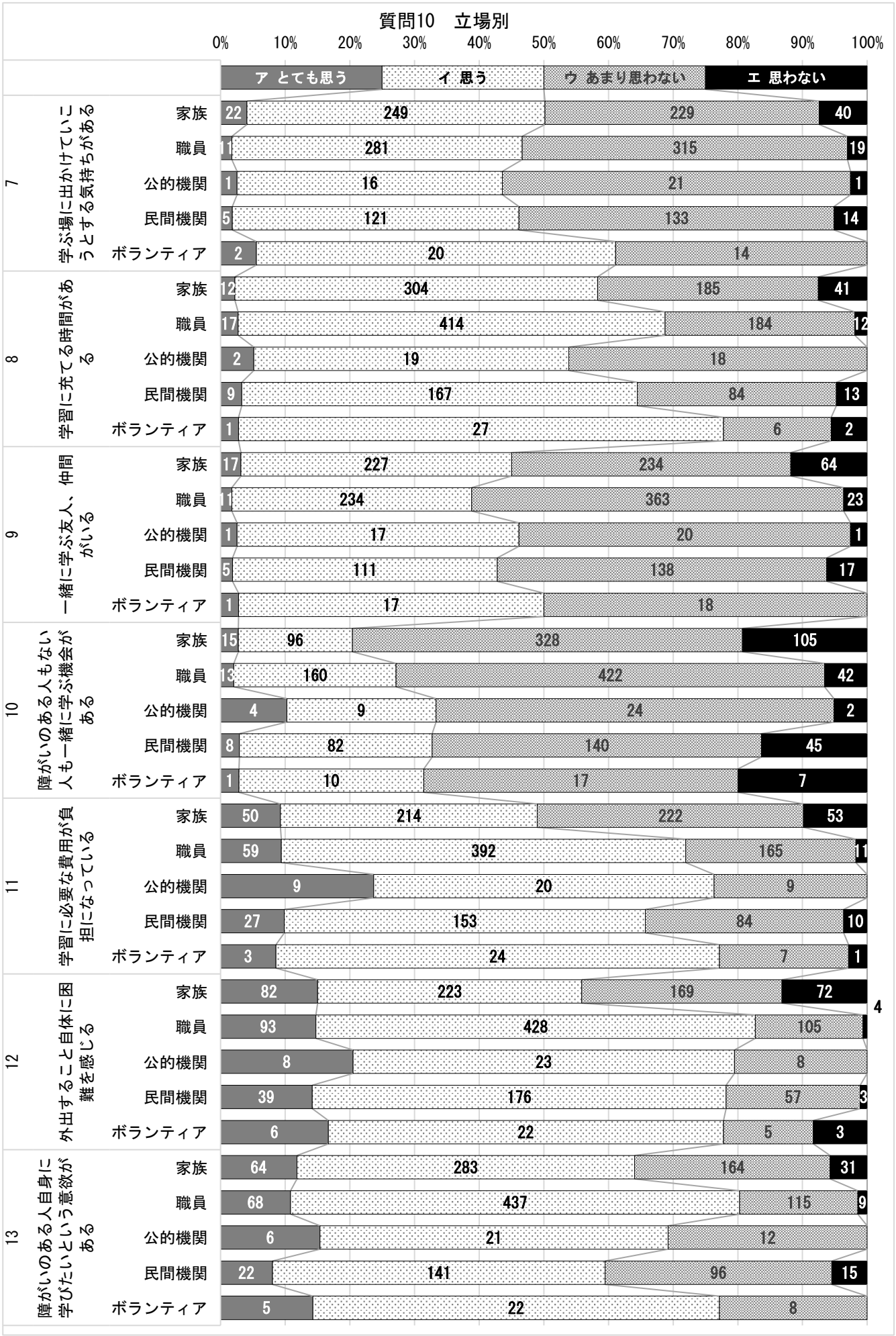
質問10 障がいのある人が生涯学習活動を続けていく上で、次の１～13のそれぞれの項目についてどのように思いますか。ア～エの中から最もよくあてはまるもの１つに○をつけてください。

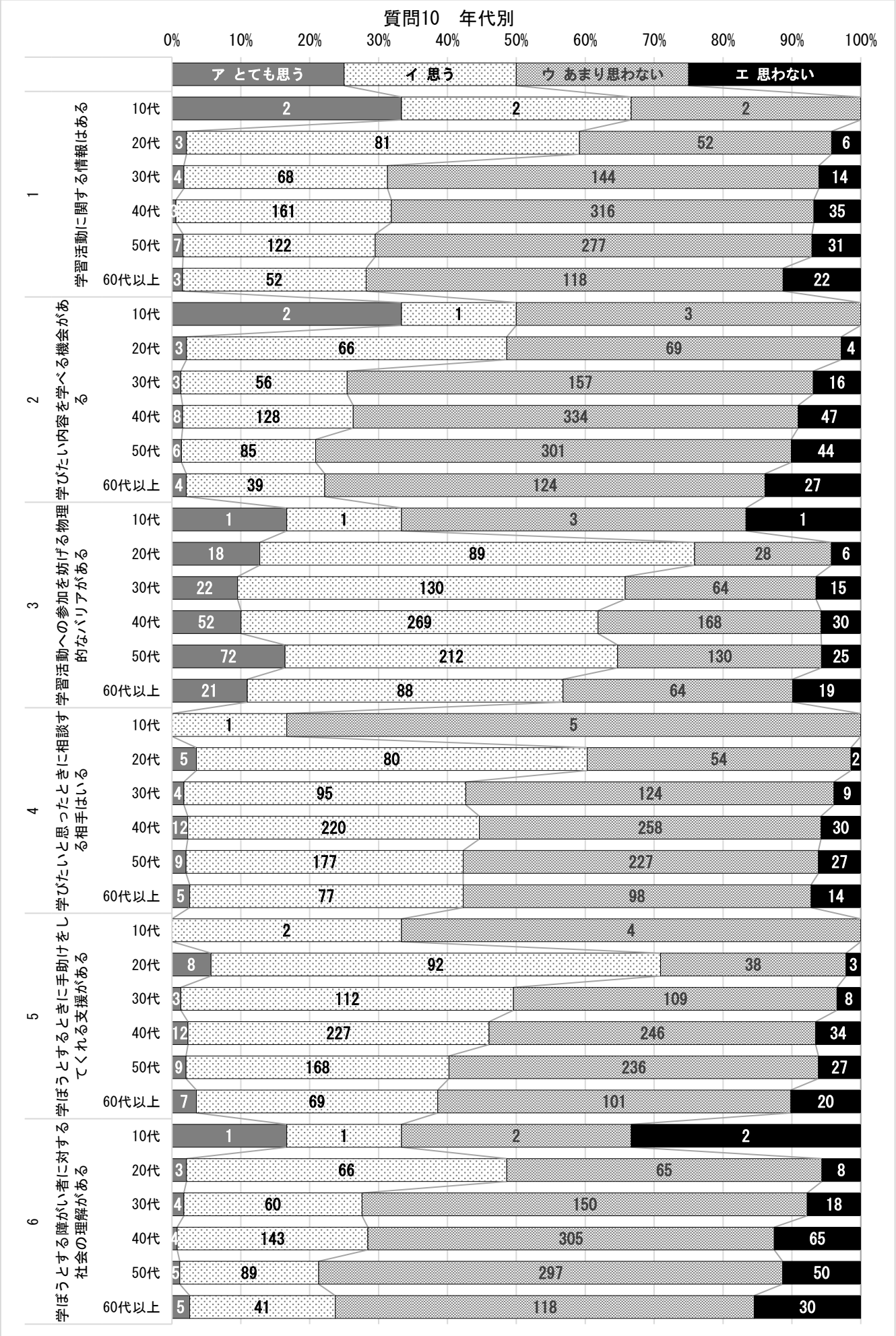
	項　　目	ア とても思う	イ 思う	ウ あまり思わない	エ 思わない
1	学習活動に関する情報はある	22	488	910	108
2	学びたい内容を学べる機会がある	26	377	989	138
3	学習活動への参加を妨げる物理的なバリアがある	186	791	458	96
4	学びたいと思ったときに相談する相手はいる	35	652	767	82
5	学ぼうとするときに手助けをしてくれる支援がある	39	673	734	92
6	学ぼうとする障がい者に対する社会の理解がある	22	403	937	173
7	学ぶ場に出かけていこうとする気持ちがある	41	691	713	74
8	学習に充てる時間がある	41	934	480	68
9	一緒に学ぶ友人、仲間がいる	35	609	775	105
10	障がいのある人もない人も一緒に学ぶ機会がある	41	358	935	201
11	学習に必要な費用が負担になっている	148	807	488	75
12	外出すること自体に困難を感じる	228	876	345	83
13	障がいのある人自身に学びたいという意欲がある	166	907	397	55

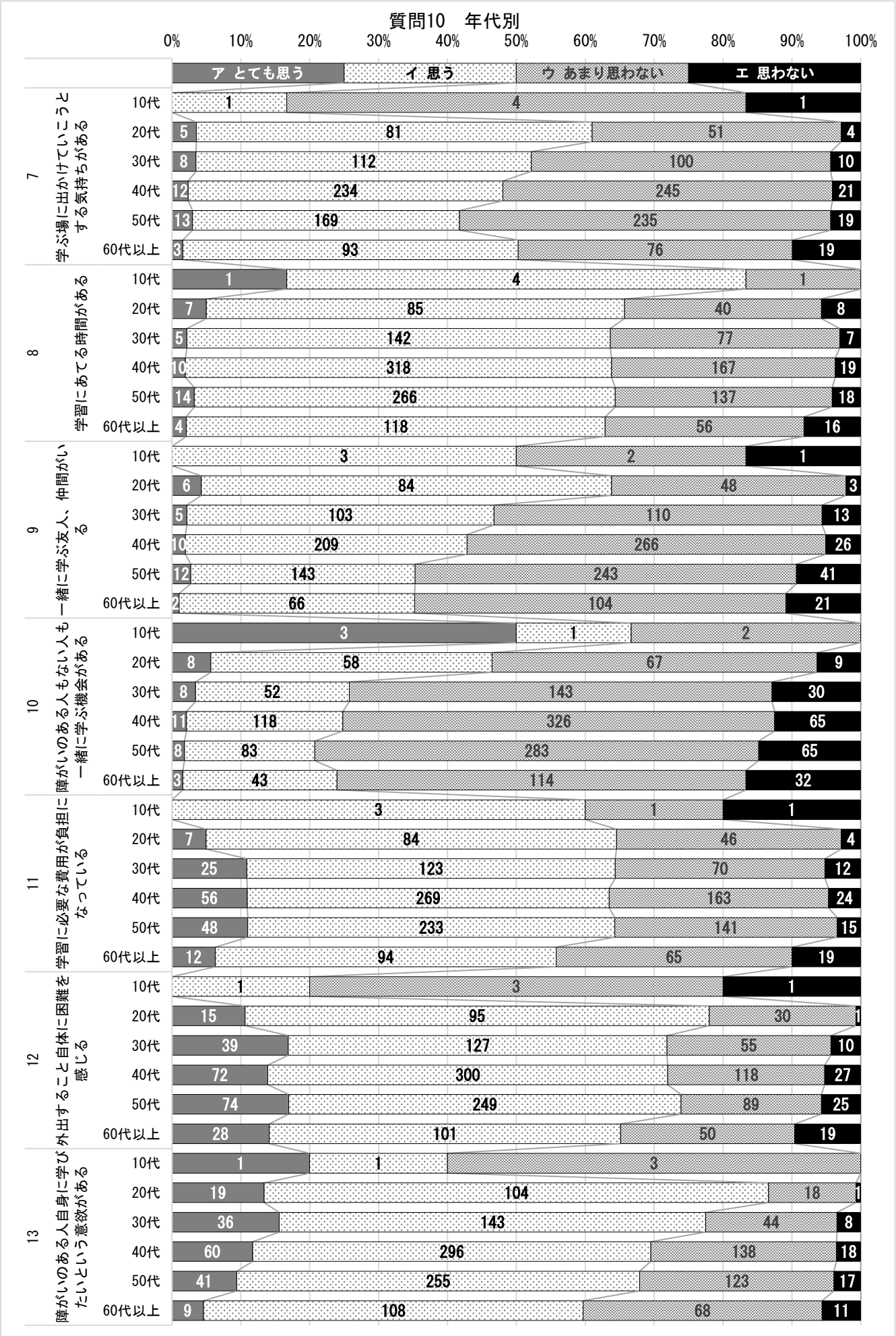


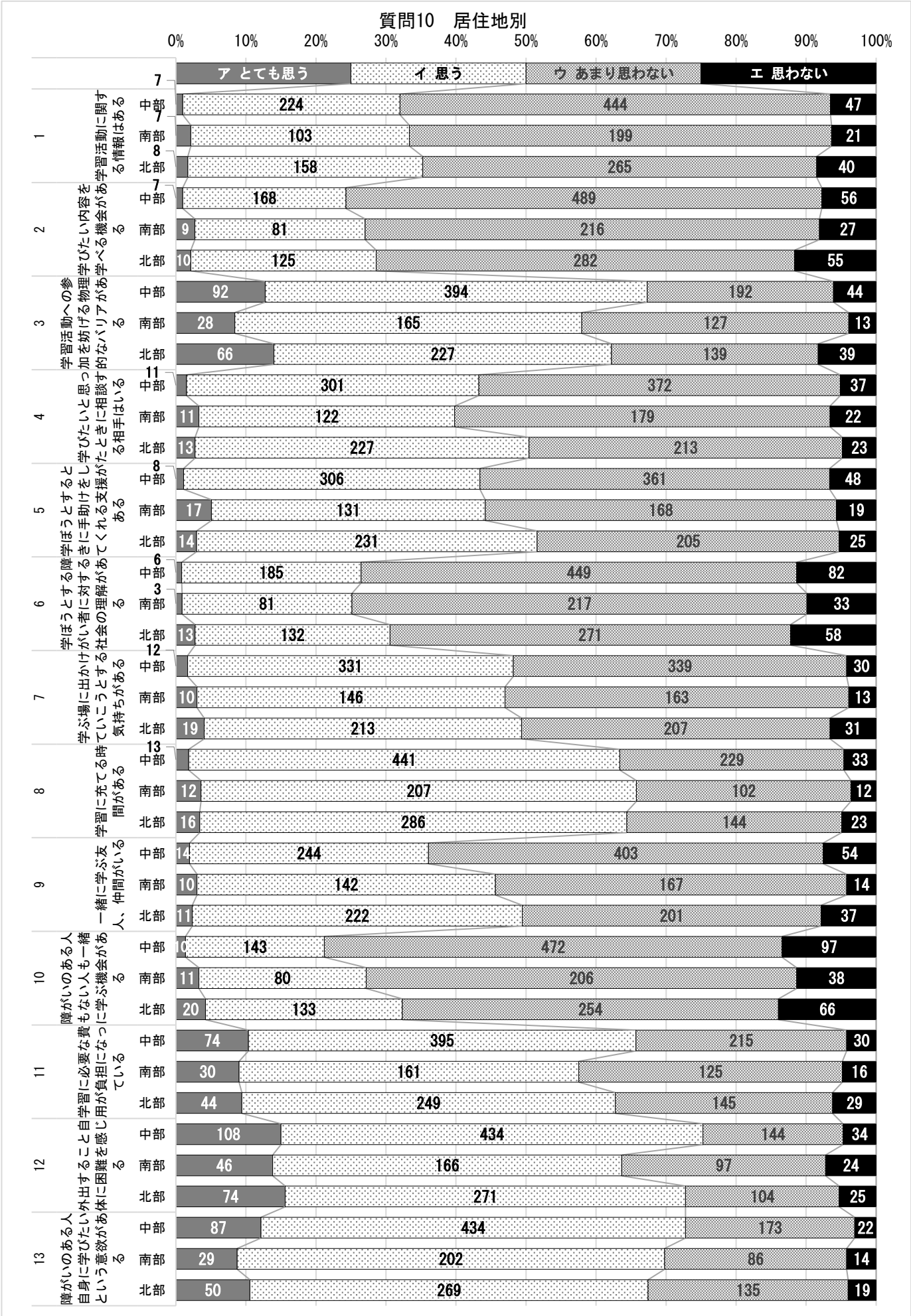
・「とても思う」「思う」の回答割合が高い項目
　「外出すること自体に困難を感じる」（72.1%）
　「障がいのある人自身に学ぶ意欲がある」（70.4%）
　「学習に充てる時間がある」（64.0%）
・「あまり思わない」「思わない」の回答割合が高い項目
　「障がいのある人もない人も一緒に学ぶ機会がある」（74.0%）
　「学びたい内容を学べる機会がある」（73.7%）


質問10　立場別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とても思う
イ 思う
ウ あまり思わない
エ 思わない
1 学習活動に関する情報はある
家族 9 149 329 60
職員 8 224 377 22
公的機関 1 17 19 2
民間機関 4 85 161 20
ボランティア 11 21 4
2 学びたい内容を学べる機会がある
家族 10 123 338 73
職員 8 168 431 28
公的機関 16 20 3
民間機関 7 62 175 28
ボランティア 1 5 22 6
3 学習活動への参加を妨げる物理的なバリアがある
家族 44 208 239 54
職員 94 405 122 15
公的機関 5 19 12 2
民間機関 33 137 77 24
ボランティア 9 20 5 1
4 学びたいと思ったときに相談する相手はいる
家族 23 214 262 49
職員 6 263 346 19
公的機関 16 22 1
民間機関 6 139 118 11
ボランティア 16 18 2
5 学ぼうとするときに手助けをしてくれる支援がある
家族 19 203 274 52
職員 7 302 303 23
公的機関 1 17 20 1
民間機関 11 136 114 13
ボランティア 1 12 20 3
6 学ぼうとする障がい者に対する社会の理解がある
家族 8 98 331 109
職員 4 195 406 31
公的機関 1 11 24 1
民間機関 8 90 150 26
ボランティア 1 7 23 5


質問10　立場別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とても思う
イ 思う
ウ あまり思わない
エ 思わない
7 学ぶ場に出かけていこうとする気持ちがある
家族 22 249 229 40
職員 11 281 315 19
公的機関 1 16 21 1
民間機関 5 121 133 14
ボランティア 2 20 14
8 学習に充てる時間がある
家族 12 304 185 41
職員 17 414 184 12
公的機関 2 19 18
民間機関 9 167 84 13
ボランティア 1 27 6 2
9 一緒に学ぶ友人、仲間がいる
家族 17 227 234 64
職員 11 234 363 23
公的機関 1 17 20 1
民間機関 5 111 138 17
ボランティア 1 17 18
10 障がいのある人もない人も一緒に学ぶ機会がある
家族 15 96 328 105
職員 13 160 422 42
公的機関 4 9 24 2
民間機関 8 82 140 45
ボランティア 1 10 17 7
11 学習に必要な費用が負担になっている
家族 50 214 222 53
職員 59 392 165 11
公的機関 9 20 9
民間機関 27 153 84 10
ボランティア 3 24 7 1
12 外出すること自体に困難を感じる
家族 82 223 169 72
職員 93 428 105 4
公的機関 8 23 8
民間機関 39 176 57 3
ボランティア 6 22 5 3
13 障がいのある人自身に学びたいという意欲がある
家族 64 283 164 31
職員 68 437 115 9
公的機関 6 21 12
民間機関 22 141 96 15
ボランティア 5 22 8

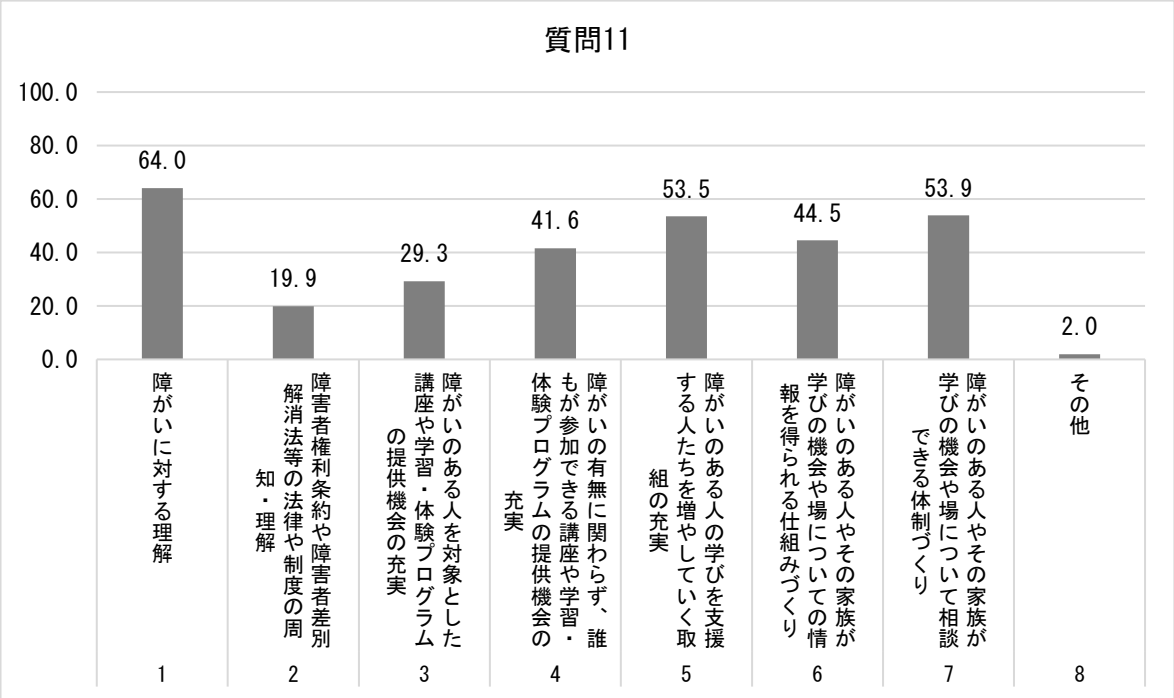

質問10　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とても思う
イ 思う
ウ あまり思わない
エ 思わない
1 学習活動に関する情報はある
10代 2 2 2
20代 3 81 52 6
30代 4 68 144 14
40代 161 316 35
50代 7 122 277 31
60代以上 3 52 118 22
2 学びたい内容を学べる機会がある
10代 2 1 3
20代 3 66 69 4
30代 3 56 157 16
40代 8 128 334 47
50代 6 85 301 44
60代以上 4 39 124 27
3 学習活動への参加を妨げる物理的なバリアがある
10代 1 1 3 1
20代 18 89 28 6
30代 22 130 64 15
40代 52 269 168 30
50代 72 212 130 25
60代以上 21 88 64 19
4 学びたいと思ったときに相談する相手はいる
10代 1 5
20代 5 80 54 2
30代 4 95 124 9
40代 12 220 258 30
50代 9 177 227 27
60代以上 5 77 98 14
5 学ぼうとするときに手助けをしてくれる支援がある
10代 2 4
20代 8 92 38 3
30代 3 112 109 8
40代 12 227 246 34
50代 9 168 236 27
60代以上 7 69 101 20
6 学ぼうとする障がい者に対する社会の理解がある
10代 1 1 2 2
20代 3 66 65 8
30代 4 60 150 18
40代 4 143 305 65
50代 5 89 297 50
60代以上 5 41 118 30


質問10　年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とても思う
イ 思う
ウ あまり思わない
エ 思わない
7 学ぶ場に出かけていこうとする気持ちがある
10代 1 4 1
20代 5 81 51 4
30代 8 112 100 10
40代 12 234 245 21
50代 13 169 235 19
60代以上 3 93 76 19
8 学習にあてる時間がある
10代 1 4 1
20代 7 85 40 8
30代 5 142 77 7
40代 10 318 167 19
50代 14 266 137 18
60代以上 4 118 56 16
9 一緒に学ぶ友人、仲間がいる
10代 3 2 1
20代 6 84 48 3
30代 5 103 110 13
40代 10 209 266 26
50代 12 143 243 41
60代以上 2 66 104 21
10 障がいのある人もない人も一緒に学ぶ機会がある
10代 3 1 2
20代 8 58 67 9
30代 8 52 143 30
40代 11 118 326 65
50代 8 83 283 65
60代以上 3 43 114 32
11 学習に必要な費用が負担になっている
10代 3 1 1
20代 7 84 46 4
30代 25 123 70 12
40代 56 269 163 24
50代 48 233 141 15
60代以上 12 94 65 19
12 外出すること自体に困難を感じる
10代 1 3 1
20代 15 95 30 1
30代 39 127 55 10
40代 72 300 118 27
50代 74 249 89 25
60代以上 28 101 50 19
13 障がいのある人自身に学びたいという意欲がある
10代 1 1 3
20代 19 104 18 1
30代 36 143 44 8
40代 60 296 138 18
50代 41 255 123 17
60代以上 9 108 68 11


質問10　居住地別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
ア とても思う
イ 思う
ウ あまり思わない
エ 思わない
1 学習活動に関する情報はある
2 学習活動内容を学びたい機会がある
3 学習活動への参加を妨げる物理的なバリアがある
4 学びたいと思ったときに相談する相手はいる
5 学ぼうとするときに手助けをしてくれる支援がある
6 学ぼうとする障がい者に対する社会の理解がある
7 学ぶ場に出かけていこうとする気持ちがある
8 学習に充てる時間がある
9 一緒に学ぶ友人、仲間がいる
10 障がいのある人も一緒に学ぶ機会がある
11 学習に必要な費用が負担になっている
12 自学すること外出することに困難を感じる
13 障がいのある人自身に学びたいという意欲がある
中部
南部
北部
7 224 444 47
7 103 199 21
8 158 265 40
7 168 489 56
9 81 216 27
10 125 282 55
92 394 192 44
28 165 127 13
66 227 139 39
11 301 372 37
11 122 179 22
13 227 213 23
8 306 361 48
17 131 168 19
14 231 205 25
6 185 449 82
3 81 217 33
13 132 271 58
12 331 339 30
10 146 163 13
19 213 207 31
13 441 229 33
12 207 102 12
16 286 144 23
14 244 403 54
10 142 167 14
11 222 201 37
10 143 472 97
11 80 206 38
20 133 254 66
74 395 215 30
30 161 125 16
44 249 145 29
108 434 144 34
46 166 97 24
74 271 104 25
87 434 173 22
29 202 86 14
50 269 135 19

質問11　本県において、障がいのある人の生涯学習を充実させていくにあたって、最も優先的に取り組むべきだと思うことは何ですか。次の１～８から３つ以内に〇をつけてください。　※複数回答可

	項　　目	回答数
1	障がいに対する理解	1013
2	障害者権利条約や障害者差別解消法等の法律や制度の周知・理解	315
3	障がいのある人を対象とした講座や学習・体験プログラムの提供機会の充実	463
4	障がいの有無に関わらず、誰もが参加できる講座や学習・体験プログラムの提供機会の充実	658
5	障がいのある人の学びを支援する人たちを増やしていく取組の充実	847
6	障がいのある人やその家族が学びの機会や場についての情報を得られる仕組みづくり	704
7	障がいのある人やその家族が学びの機会や場について相談できる体制づくり	853
8	その他	31



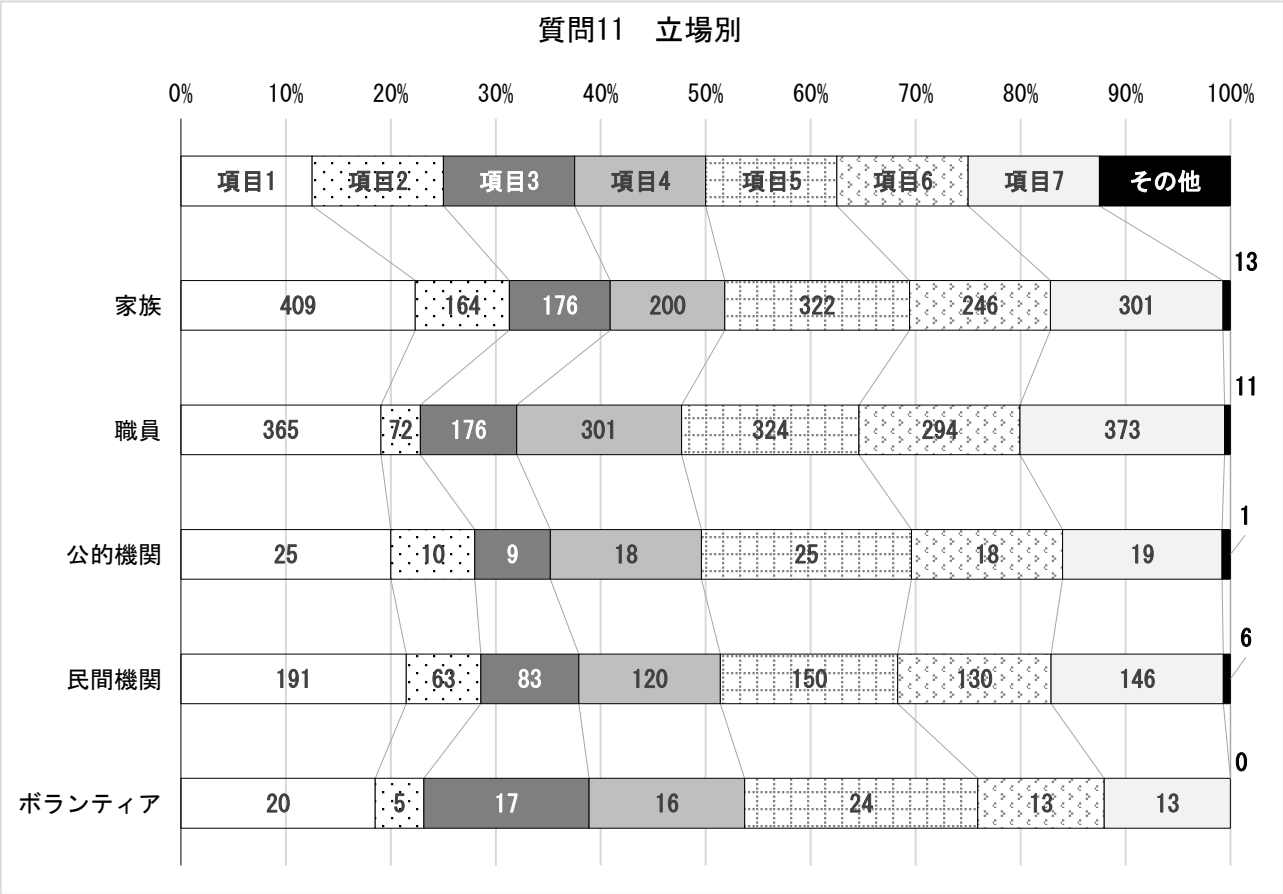
※グラフ中の値は、回収部数の計（1,582）に対する回答割合を示す。（単位%）

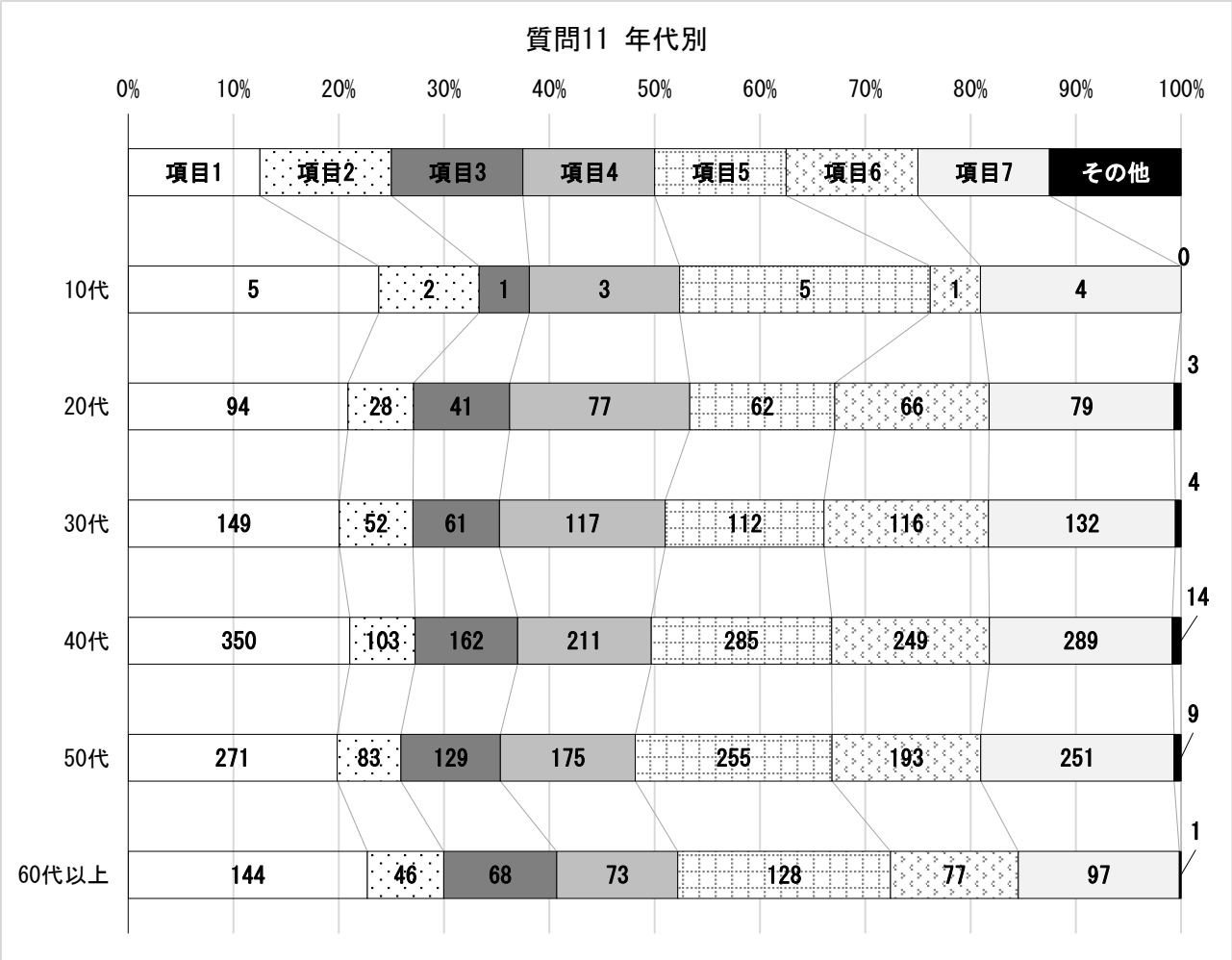
【「その他」に記載のあったのおもな回答】

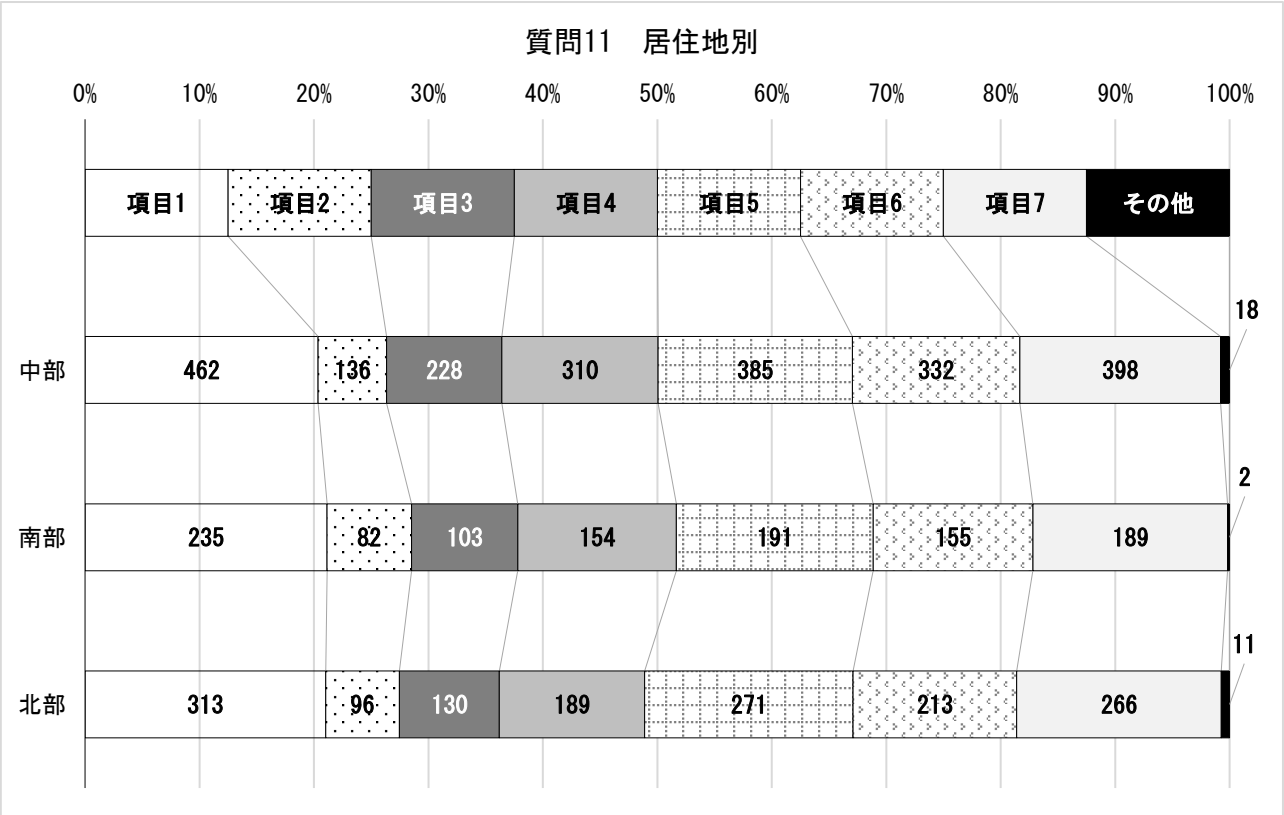
・障がいのある人たちの声を社会的に発信する仕組み
・障害のある人も就労したり、結婚したり、他の人と同じように生きられる社会づくり
・柔軟な対応。コンプライアンスやルールを見直し、できることを増やす
・障がいの有無に関わらず、人はみな一人一人が大切な存在であるという考え方を身につける
・聴覚障がいのある人にとっては、何よりも情報が保障される環境があること
・障がいがあっても取り組める文化・芸術・スポーツ等の場、余暇活動の充実
・障がいのある人が、「地域住民」として、フラットに関われる環境づくり
・金銭的支援

・本県において優先的に取り組むべきこととして、回答割合が高い項目は、以下のとおり。
「障がいに対する理解」（64.0%）
「学びの機会や場について相談できる体制づくり」（53.9%）
「学びを支援する人たちを増やしていく取組の充実」（53.5%）

項目1	障がいに対する理解
項目2	法律や制度の周知・理解
項目3	障がいのある人を対象とした講座や学習・体験プログラムの充実
項目4	障がいの有無に関わらず誰もが参加できる講座や学習･体験プログラムの充実
項目5	学びを支援する人たちを増やしていく取組の充実
項目6	障がいのある人や家族が学びの場や機会についての情報を得られる仕組みづくり
項目7	障がいのある人や家族が学びの場や機会について相談できる体制づくり




質問11 年代別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
その他
10代
5
2
1
3
5
1
4
0
20代
94
28
41
77
62
66
79
3
30代
149
52
61
117
112
116
132
4
40代
350
103
162
211
285
249
289
14
50代
271
83
129
175
255
193
251
9
60代以上
144
46
68
73
128
77
97
1


質問11 居住地別
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
項目1
項目2
項目3
項目4
項目5
項目6
項目7
その他
中部
462
136
228
310
385
332
398
18
南部
235
82
103
154
191
155
189
2
北部
313
96
130
189
271
213
266
11